

主。即時ニ殺死スル者ハ。論スルト勿レ。其已ニ拘執ニ就クテ。擅ニ殺傷スル者ハ。關殺傷ニ。二等ヲ減ス。

凡強盜ノ竊主。造意スルハ。身同ク行ハスト雖モ。但タ賊ヲ分ツ者ハ。行フ者ト。非同。若シ同ク行ハス。又賊ヲ分タサル者ハ。徒二年。其竊主共ニ謀テ。造意セス。同ク行ヒテ。賊ヲ分

盜賊竊主

タス。及ヒ同ク行ハスシテ。賊ヲ分ツ者ハ。行フ者ト。非同。若シ行ハス。又賊ヲ分タサル者ハ。杖八十。其情ヲ知ラスシテ。暫時停歇セシムル者ハ。坐セス。若シ竊盜ノ竊主。造意スルハ。身同ク行ハスト雖モ。但タ賊ヲ分ツ者ハ。首ト為シテ論ス。若シ行ハス。又賊ヲ分タサル者ハ。從ト為シテ論シ。臨時主意シテ。盜ヲ為ス者ヲ以テ首ト為ス。其竊主。造意セス。同ク行ヒテ。賊ヲ分タス。及ヒ同ク行ハスシテ。賊ヲ分ツ者ハ。仍ホ從ト為シテ論ス。若シ行ハス。賊ヲ分タサル者ハ。答三十。

竊取シ。或ハ。白日。人家ニ入り。及ヒ市井田野人ノ看守スル器物ヲ盜ムニ。事主看守人。追捕毆打シテ。死ニ至ル者ハ。盜所ヲ離ル。ト。否ト。賊ヲ得ルト。否トヲ問ハス。懲役二年。其已ニ拘獲ニ就クテ。復々疊毆シ。若クハ。事後毆打シテ。擅ニ殺傷スル者。折傷以上ハ。鬪毆傷ニ。一等ヲ減ス。若シ盜犯。兇器ヲ持シ。拒捕スルニ。即時拮闘殺死スル者ハ。罪人拒捕律ニ依ル。

盜賊竊主條例

第百五十六條 凡盜賊タルトテ知テ。典賣ノ牙保ヲ為ス者ハ。典賣スル所ノ數ヲ計ヘ。坐賊ヲ以テ論シ。一等ヲ減ス。若シ別ニ金ヲ受ル者ハ。竊盜ニ準シ。從ト為シ。重キ

タス。及ヒ同ク行ハスシテ。賊ヲ分ツ者ハ。行フ者ト。非同。若シ行ハス。又賊ヲ分タサル者ハ。杖八十。其情ヲ知ラスシテ。暫時停歇セシムル者ハ。坐セス。若シ竊盜ノ竊主。造意スルハ。身同ク行ハスト雖モ。但タ賊ヲ分ツ者ハ。首ト為シテ論ス。若シ行ハス。又賊ヲ分タサル者ハ。從ト為シテ論シ。臨時主意シテ。盜ヲ為ス者ヲ以テ首ト為ス。其竊主。造意セス。同ク行ヒテ。賊ヲ分タス。及ヒ同ク行ハスシテ。賊ヲ分ツ者ハ。仍ホ從ト為シテ論ス。若シ行ハス。賊ヲ分タサル者ハ。答三十。

ニ從テ論ス。第百五十七條 凡典舖。盜賊タルトテ知テ。從ト雖モ。牙保ナクシテ。典買スレハ。物ヲ追シテ。本主ニ給ス。若シ牙保。及ヒ回曆ヲ借ス者アレハ。價ヲ償ハシム。其償ヲ一能ハサル者ハ。直チニ典舖ヨリ追ス。第百五十八條 凡恐喝。詐欺。枉法。不枉法ノ賊タルトテ知テ。受ル者ハ。坐賊ヲ以テ論シ。故買スル者ハ。坐賊ニ。一等ヲ減シ。寄藏スル者ハ。又一等ヲ減ス。知ラサル者ハ。坐セス。第百五十九條 凡盜賊タルトテ知テ。故買ナル者。再犯以上ハ。一等ヲ累加シ。罪。懲役三年ニ止ル。其知テ寄藏シ。及ヒ牙保スル

新律綱領 ○賊盜律

改定律例 賊盜律

論ス。其盜賊ヲ知テ。故サテニ買フ者ハ。買フ
所ノ物ヲ計ヘ。坐贓ヲ以テ論ス。知テ為ニ寄
藏スル者ハ。故サテニ買フ者ニ。一等ヲ減ス。
知ラサル者ハ。並ニ坐セズ。

共謀為盜

凡共ニ強盜ヲ為シ。謀リ。其一人臨時行ハ
スレテ。餘ノ行フ者。謀ニ違ヒ。卻テ竊盜ヲ為
セハ。共謀ノ造意者ハ。行ハスト雖モ。贓ヲ分
テハ。竊盜ノ首ト為シ。餘人ハ。並ニ竊盜ノ從
ト為ス。若シ造意者行ハス。又贓ヲ分テサレ

者モ。亦並ニ。一等ヲ累加シ。罪。懲後二年半

ニ止ル。

同六年六月廿五日第二百二十七號御布告

盜賊窩主條例

凡竊盜ノ窩主。再犯以上ニ係ル者ハ。律ニ照
シ。造意。不造意。同行。不同行。分贓。不分贓ヲ
分テ。並ニ犯數ニ計ヘ。竊盜ト同ク罪ヲ治
ス。

ハ。竊盜ノ從ト為シ。餘人ノ行ハス。又贓ヲ分
テサレ者ハ。並ニ答四十。臨時主意シテ。盜ヲ
為ス者ヲ以テ。竊盜ノ首ト為ス。
其共ニ竊盜ヲ為シ。謀リ。其一人臨時行ハ
スレテ。餘ノ行フ者。謀ニ違ヒ。卻テ強盜ヲ為
セハ。造意者ハ。行ハスト雖モ。贓ヲ分テハ。竊
盜ノ首ト為ス。造意者。行ハス。又贓ヲ分テス。
及ヒ餘人ノ行ハスレテ。贓ヲ分ツ者ハ。俱ニ
竊盜ノ從ト為シ。臨時主意シ。及ヒ共ニ強盜
ヲ為ス者ヲ以テ。首從ヲ分テス。論ス。

新律綱領 ○賊盜律

改定律例 ○賊盜律

新律綱領目錄

人命律上 計一十條

謀殺

謀殺本屬長官

謀殺祖父母父母

謀殺家長

殺死姦夫

殺一家三人

魘魅人

毒藥殺人

鬪毆及故殺

屏去服食

改定律例目錄

人命律上 計二十一條

謀殺 五條

謀殺官吏 三條

謀殺祖父母父母 一條

殺死姦夫 四條

殺一家三人 一條

毒藥殺人 一條

鬪毆及故殺 五條

屏去服食 一條

新律綱領 ○目錄

改定律例 ○目錄

<p>凡入ヲ謀殺スルニ。造意者ハ。斬。從ニシテ。加功スル者ハ。絞。加功セサル者ハ。流三等。</p> <p>若シ傷シテ死セサル。造意者ハ。絞。從ニシテ。加功スル者ハ。流三等。加功セサル者ハ。徒三年。</p> <p>若シ謀テ已ニ行フト雖モ。未タ人ヲ傷セサル。造意者ハ。徒三年。從ハ。同ク行ハスト雖モ。杖一百。</p> <p>其造意者ハ。並ニ身行ハスト雖モ。仍ホ首ト為ジテ論ス。從ニシテ行ハサル者ハ。各行トテ。加功セサル者ニ。一等ヲ減ス。</p>	<p>凡入ヲ殺サント謀リ。未タ行ハスト雖モ。謀狀顯跡アル者。首ハ。懲役百日。從ハ。懲役五十日。</p> <p>第百六十一條 凡謀殺已行未行ノ罪犯。並ニ罪死ニ至ラサル者。處斷シ訖レハ。親屬鄰佑ニ。再犯ノ念ナキヲ。保證セシメ。始テ放還スルヲ聽ス。若シ保人ナケレハ。獄則ニ照シテ。懲治監ニ入レ。悔過ノ日ヲ待テ。始テ放還スルヲ聽ス。</p> <p>第百六十二條 凡人ヲ殺サント謀リ。已ニ行フト。其人。知覺奔逃シ。未タ傷ヲ受ケス。</p>
--	--

<p>新律綱領</p> <p>人命律上</p> <p>謀殺</p> <p>凡人ヲ謀殺スルニ。造意者ハ。斬。從ニシテ。加功スル者ハ。絞。加功セサル者ハ。流三等。</p> <p>若シ傷シテ死セサル。造意者ハ。絞。從ニシテ。加功スル者ハ。流三等。加功セサル者ハ。徒三年。</p> <p>若シ謀テ已ニ行フト雖モ。未タ人ヲ傷セサル。造意者ハ。徒三年。從ハ。同ク行ハスト雖モ。杖一百。</p> <p>其造意者ハ。並ニ身行ハスト雖モ。仍ホ首ト為ジテ論ス。從ニシテ行ハサル者ハ。各行トテ。加功セサル者ニ。一等ヲ減ス。</p>	<p>改定律例</p> <p>人命律上</p> <p>謀殺條例</p> <p>第百六十條 凡人ヲ殺サント謀リ。未タ行ハスト雖モ。謀狀顯跡アル者。首ハ。懲役百日。從ハ。懲役五十日。</p> <p>第百六十一條 凡謀殺已行未行ノ罪犯。並ニ罪死ニ至ラサル者。處斷シ訖レハ。親屬鄰佑ニ。再犯ノ念ナキヲ。保證セシメ。始テ放還スルヲ聽ス。若シ保人ナケレハ。獄則ニ照シテ。懲治監ニ入レ。悔過ノ日ヲ待テ。始テ放還スルヲ聽ス。</p> <p>第百六十二條 凡人ヲ殺サント謀リ。已ニ行フト。其人。知覺奔逃シ。未タ傷ヲ受ケス。</p>
--	--

新律綱領 ○人命律

改定律例 ○人命律

若シ因テ財ヲ得ル者ハ。強盜ニ同シク。首從ヲ分ク。罪ヲ論ス。

ト雖モ。失跌及ヒ墮水等。奔脱ニ因テ。他所ニ死スル者。造意者ハ。懲役十年。從タル者ハ。懲役三年。若シ兇悍ニ迫ラレテ。當時失跌シテ死スル者。造意者ハ。絞。從タル者ハ。懲役十年。

第百六十三條 凡人ヲ謀殺セント欲シテ。謀ヲ舉ル時。其謀ヲル、ノ人。謀機ヲ知覺シテ。卻テ謀者ヲ殺ス者。故殺律ニ依リ。已ニ行フ時ニ臨ミ。卻テ殺ス者ハ。罪人。不拒捕而殺律ニ依リ。殺スノ時ニ臨ミ。卻テ殺ス者ハ。捕吏格殺律ニ依リ。論スル。勿シ。
第百六十四條 凡嬰兒ヲ殺ス者ハ。各等親ニ照シ。謀故殺本條ニ依テ。科斷ス。若シ穩

謀殺本屬長官

凡吏卒軍民。本屬ノ勅任長官ヲ謀殺スルニ。已ニ行フ者ハ。流三等。已ニ傷スル者ハ。斬。已ニ殺ス者ハ。皆梟。
若シ奏任長官ヲ謀殺スルニ。已ニ行フ者ハ。流二等。已ニ傷スル者ハ。絞。已ニ殺ス者ハ。皆斬。
若シ判任長官ヲ謀殺スルニ。已ニ行フ者ハ。流一等。已ニ傷スル者ハ。絞。已ニ殺ス者ハ。皆斬。
其長官。及ヒ本屬ニ非ル者ハ。已ニ殺スト雖モ。凡人謀殺ニ依リ。首從ヲ分テ。罪ヲ科ス。

婆。囑託ヲ受テ殺ス者ハ。囑託スル者ト。同罪。

謀殺官吏律 原謀殺本屬長官律

第百六十五條 凡勅任官ヲ謀殺スルニ。已ニ行フ者。首ハ。懲役十年。從ハ。懲役七年。已ニ傷スル者。首ハ。斬。從ニシテ。加功スル者ハ。懲役終身。加功セサル者ハ。懲役十年。已ニ殺ス者ハ。皆斬。
若シ奏任官ヲ謀殺スルニ。已ニ行フ者ハ。懲役七年。從ハ。懲役五年。已ニ傷スル者。首ハ。絞。從ニシテ。加功スル者ハ。懲役終身。加功セサル者ハ。懲役十年。已ニ殺ス者ハ。皆斬。
若シ判任官ヲ謀殺スルニ。已ニ行フ者。首

Blank area for handwritten notes or corrections.

ハ。懲役五年。從ハ。懲役三年。已ニ傷スル者。首ハ。絞。從ニシテ。加功スル者ハ。懲役終身。加功セサル者ハ。懲役十年。已ニ殺ス者。皆斬。

謀殺官吏條例

第百六十六條 凡判任官。勅任官ヲ謀殺スルニ。已ニ行フ者。首ハ。懲役七年。從ハ。懲役五年。已ニ傷スル者。首ハ。絞。從ニシテ。加功スル者ハ。懲役終身。加功セサル者ハ。懲役五年。已ニ殺ス者ハ。皆斬。若シ奏任官ヲ謀殺スルニ。已ニ行フ者。首ハ。懲役五年。從ハ。懲役三年。已ニ傷スル者。首ハ。絞。從ニシテ。加功スル者ハ。懲役終身。加功セサル者ハ。懲役五年。已ニ殺ス者ハ。皆斬。

謀殺祖父母父母
凡祖父母。父母。及ヒ伯叔父。姑。兄。姊。若クハ外祖父母。夫。夫ノ祖父母。父母。ヲ謀殺スルニ。已ニ行フ者ハ。皆斬。已ニ殺ス者ハ。皆梟。三等。以下ノ尊長ヲ謀殺スルニ。已ニ行フ者。首ハ。絞。從ハ。徒三年。已ニ傷スル者。首ハ。絞。從ハ。加功スル者。加功セサル者。並ニ。凡人ト同ク。罪ヲ論ス。已ニ殺ス者ハ。皆斬。

皆斬

第百六十七條 凡奏任官。勅任官ヲ謀殺スル者ハ。判任官。奏任官ヲ謀殺スルト。罪同シ。其勅任官。奏任官ヲ謀殺シ。及ヒ奏任官。判任官ヲ謀殺スル者ハ。凡人謀殺ヲ以テ論ス。

謀殺祖父母父母條例

第百六十八條 凡祖父母。父母。及ヒ伯叔父。姑。兄。姊。若クハ外祖父母。夫。夫ノ祖父母。父母ヲ謀殺スルニ。已ニ行フ者ハ。皆斬ニ處スル律ヲ改メ。皆絞。

新律綱領 ○人命律

改定律例 ○人命律

若レ五等親以上ノ尊長卑幼ヲ謀殺スルニ
已ニ行フ者ハ各聞毆律内尊長故殺卑幼律
ニ依リ二等ヲ減ス。已ニ傷スル者ハ一等ヲ
減ス。已ニ殺ス者ハ故殺律ニ依ル。

謀殺家長

凡奴婢家長ヲ謀殺スルニ已ニ行フ者ハ流
三等。已ニ傷スル者ハ斬。已ニ殺ス者ハ皆梟。
若レ雇人家長ヲ謀殺スルニ已ニ行フ者ハ
流一等。已ニ傷スル者ハ絞。已ニ殺ス者ハ皆
斬。

殺死姦夫

凡妻妾人ト姦通スルニ本夫姦所ニ於テ親
ヲ姦夫姦婦ヲ獲テ即時ニ殺ス者ハ論スル
テ勿レ。若レ本夫止タ姦夫ヲ殺ス者ハ姦婦

殺死姦夫條例

第百六十九條 凡姦夫自ラ本夫ヲ殺ス者
ハ姦婦情ヲ知ラスト雖モ絞。改テ懲役終
身。

ハ和姦律ニ依リ罪ヲ科ス。止タ姦婦ヲ殺ス
者ハ姦夫ハ流三等。本夫ハ並ニ論スルテ勿
レ。
其妻妾姦ニ因リ同謀シテ本夫ヲ殺ス者ハ
梟。姦夫ハ斬。若レ姦夫自ラ本夫ヲ殺ス者ハ
姦婦情ヲ知ラスト雖モ絞。

第百七十條 凡姦婦自ラ本夫ヲ殺ス者姦
夫果シテ情ヲ知ラサレハ止タ姦罪ヲ科
ス。

第百七十一條 凡姦婦過テ悔ヒ拒絶スル
後姦夫姦好ノ續キ難キヲ憤リ本夫及ヒ
祖父母父母ヲ殺死スル者拒絶ノ證據明
白ナレハ婦女ハ止タ姦罪ヲ科ス。

第百七十二條 凡姦夫姦婦姦所ニ於テ本
夫ニ撞見セラレ直ニ脱逃スルニ本夫即
時逐テ門外ニ至リ殺ス者ハ姦所ト同レ。
若シ姦所及ヒ即時ニ非スシテ姦夫ヲ殺
傷スル者審糾スルニ姦情確實ナレハ關
殺傷ニ二等ヲ減ス。止タ姦婦ヲ殺傷スル
者折傷以上ハ關殺傷ニ五等ヲ減ス。姦夫

殺一家三人
凡謀殺故殺放火行盜レテ一家ノ死罪ニ非
サル三人以上ヲ殺シ若クハ人ヲ支解スル
者ハ皆衆。

魔魅人

凡魔魅ヲ行ヒ符書ヲ造リ呪詛レテ人ヲ殺
サント欲スル者ハ各謀殺ヲ以テ論ス止マ
人ヲ疾苦セシメント欲スル者ハ謀殺已行
未傷ニ二等ヲ減ス。

毒藥殺人

凡毒藥ヲ用ヒテ人ヲ殺シ及ヒ藥レテ死セ
サル者ハ各謀殺律ニ依テ論ス買テ未タ用
ヒサル者ハ徒二年半情ヲ知テ毒藥ヲ賣ル
者ハ同罪罪流三等ニ止ル知ラサル者ハ坐
ヒス。

闘毆及故殺

凡闘毆レテ人ヲ殺ス者ハ手足他物金刃ヲ
用ヒス並ニ絞故殺スル者ハ斬。
若シ同ク謀リ共ニ人ヲ毆テ因テ死ニ致ス
ニ手ヲ下シ致命傷ヲ爲ス者ハ絞原謀者ハ
共ニ毆ト否ヲ問ハス流三等餘人ハ手ヲ下
スト雖モ致命傷ヲ爲サル者ハ杖九十。

新律綱領 ○人命律

若シ毒藥ニ依ル若シ毒情曖昧確據ナ
ク則テ男婦ヲ殺傷スル者各謀故闘殺
傷本條ニ依ル。

殺一家三人條例

第百七十三條 凡一家ノ死罪ニ非サル三
人以上ヲ殺スト稱スルハ雇人ト雖モ同
居ニ係ル者及ヒ同居セスト雖モ父子兄
弟等至親ニ係ル者皆是ナリ。

毒藥殺人條例

第百七十四條 凡人ヲ殺スノ心ナシト雖
モ毒藥ヲ用ヒテ故ラニ疾苦セシムル者
ハ懲役八十日。

闘毆故殺條例

第百七十五條 凡闘毆人ヲ殺ス者ハ絞改
テ懲役終身。
第百七十六條 凡亂毆レテ人ヲ殺シ傷ノ
先後輕重ヲ知ラサル者原謀アレハ原謀
者ヲ懲役終身ニ處ス若シ原謀共ニ毆サ
レハ初闘者ヲ懲役終身ニ處シ原謀者ハ
懲役十年餘人ハ並ニ懲役九十日。

改定律例 ○人命律

第百七十七條 凡亂毆レテ人ヲ殺シ先後

輕重ヲ知ラサル者若クハ。原謀。同夥。共ニ
 毆テ。各致命重傷ヲ為ス者。一人。實ニ罪ヲ
 畏レテ自盡シ。及ヒ已ニ獄ニ在リ。或ハ。押
 解中途ニ在リテ。病斃スル者アレハ。一等
 ヲ減シ。懲役十年ニ處ス。
 第百七十八條 凡同謀。共ニ人ヲ毆テ。傷。皆
 致命ニシテ。即時身死スレハ。後ニ手ヲ下
 シ。傷ヲ成ス。重キ者ヲ。懲役終身ニ處ス。
 若シ時日ヲ經テ。身死スルニ至ル者ハ。何
 傷。死ニ致ス。トテ究明シテ。傷ヲ成ス。重
 キ者ヲ。懲役終身ニ處ス。若シ原謀。共ニ毆
 テ。亦致命重傷ヲ為スニ係ラハ。原謀者ヲ。
 懲役終身ニ處ス。
 第百七十九條 凡人ト爭論。闘毆シテ。臨時

屏去服食
 凡人ノ服用。飲食ノ物ヲ屏去シ。若クハ物ヲ
 以テ人ノ耳鼻。及ヒ孔竅中ニ置キ。傷損スル
 所アル者ハ。各闘毆傷ニ。一等ヲ加ヘ。罪。流三
 等ニ止ル。因テ死ニ至ル者ハ。絞。
 若シ故サラニ。蛇蝎毒蟲ヲ用ヒ。人ヲ咬傷セ
 シムル者ハ。闘毆傷ニ。一等ヲ加ヘ。罪。流三等
 ニ止ル。因テ死ニ致ス者ハ。斬。

屏去服食條例
 第百八十條 凡人ノ服用。飲食ノ物ヲ屏去
 シ。若クハ。物ヲ以テ。人ノ耳鼻。及ヒ孔竅中
 ニ置キ。因テ死ニ至ル者ハ。絞。改テ懲役終
 身。若シ。謀故ノ情アル者ハ。各本律ニ依ル。

殺意ヲ起シ。人ヲ殺ス者ハ。故殺ニ坐ス。若
 レ爭鬪ノ後。仍ホ餘怒ヲ尋キ。追逐シテ兇
 殺シ。及ヒ。爭鬪ニ因ルニ非スト雖モ。臨時
 殺意ヲ起シテ殺ス者。預謀ノ頭跡ナキハ。
 並ニ。故殺ヲ以テ論ス。其傷シテ。死セサル
 者ハ。仍ホ。闘毆傷ニ依ル。

新律綱領 ○人命律

改定律例 ○人命律

人命律下	計二十六條
戲殺傷人	
誤殺傍人	
詐稱殺人	
過失殺傷人	二條
毆死有罪妻妾	一條
殺奴婢	二條
將屍圖賴	一條
弓銃殺傷人	三條
車馬殺傷人	二條
席醫殺傷人	
威逼致死	
瘋癲殺人	六條

新律綱領 ○目錄

新律綱領目錄	人命律下	計二十六條
	戲殺傷人	
	誤殺傍人	
	詐稱殺人	
	過失殺傷人	二條
	毆死有罪妻妾	一條
	殺奴婢	二條
	將屍圖賴	一條
	弓銃殺傷人	三條
	車馬殺傷人	二條
	席醫殺傷人	
	威逼致死	
	瘋癲殺人	六條

改定律例 ○目錄

謀同死	私和人命	移地界内死屍	同行知有謀害
謀同死 二條	私和人命 一條	移地界内死屍 六條	同行知有謀害 一條

新律綱領	人命律下	戲殺傷人	凡戲ニ因テ。人ヲ殺傷スル者ハ。闘殺傷ニ。二 等ヲ減ス。若シ高ニ乘リ。危ヲ履キ。因テ相戲 レ殺傷スル者ハ。一等ヲ減ス。	誤殺傍人	凡闘毆シテ。誤テ傍人ヲ殺傷スル者ハ。闘殺 傷ニ準レテ論ス。罪。流三等ニ止ル。	其謀殺故殺ヲ行ヒ。誤テ傍人ヲ殺ス者ハ。故 殺ヲ以テ論シ。傷スル者ハ。仍ホ闘毆ヲ以テ 論ス。	詐稱殺人	凡津河。水深ク泥濘ナルヲ。平淺ト詐稱シ。及 テ人ヲ殺スル者ハ。人命律ニ依テ論ス。
改定律例	人命律下							

新律綱領 ○人命律

改定律例 ○人命律

橋梁渡船。朽漏ナルヲ牢固ト詐称シ。人ヲ過渡セシメ。因テ陷溺死傷ニ致ス者ハ。鬪殺傷ヲ以テ論ス。

過失殺傷人

凡過失ニテ。人ヲ殺傷スル者ハ。各鬪殺傷ニ準レ。法ニ依リ。收賧レテ。其家ニ給付ス。

過失殺傷人條例

第百八十一條 凡過失殺傷收賧ハ。官吏。華士族。平民ヲ分テ。一鉢ニ。木圖ニ準シ。追レテ。其家ニ給ス。

毆死有罪妻妾

第百八十二條 凡一人。二人ヲ過失殺スル者ハ。例ニ照シ。金八十圓ヲ收賧レテ。均シク二人ニ分給レ。二人。一人ヲ過失殺スル者ハ。金四十圓ヲ二人ニ分追レテ。一人ニ給付ス。一人。二人ヲ傷シ。二人。一人ヲ傷スル者モ。亦此例ニ依ル。毆死有罪妻妾條例

凡妻妾。夫ノ祖父母。父母ヲ毆罵スルニ因テ。夫官ニ告ケス。擅ニ殺ス者ハ。杖九十。祖父母。父母ノ親ヲ告ルヲ待テ。乃坐ス。若シ夫罪アル妻妾ヲ毆罵シ。妻妾。因テ自死スル者ハ。論スルヲ勿レ。

殺奴婢

凡奴婢。死罪ヲ犯スニ。家長。官ニ告ケス。擅ニ殺ス者ハ。杖七十。若シ罪ナキニ。毆殺スル者ハ。徒三年。故殺スル者ハ。流二等。

若シ家長。雇人ヲ毆ツハ。折傷ニ非ルハ。論スルヲ勿レ。折傷以上ハ。凡人ニ三等ヲ減ス。因テ死ニ至ル者ハ。流一等。故殺スル者ハ。絞。

將屍圖賴

第百八十三條 凡妻妾。夫ノ祖父母。父母ヲ毆罵スルニ因テ。夫官ニ告ケス。擅ニ殺ス者ハ。杖九十。改テ懲役一年。其傷スルニ因テ。擅ニ殺ス者ハ。懲役九十日。

改正殺雇人律 原殺奴婢律

第百八十四條 凡雇人。死罪ヲ犯スニ。家長。官ニ告ケス。擅ニ殺ス者ハ。懲役八十日。第百八十五條 凡家長。雇人ヲ毆テ。死ニ至ル者ハ。流一等。改テ懲役十年。

將屍圖賴條例

新律綱領 ○人命律

改定律例 ○人命律

凡祖父母。父母。子孫ヲ故殺シ。及ヒ家長。奴婢ヲ故殺シテ。人ニ圖賴スル者ハ。各本罪ニ一等ヲ加テ。
 若シ子孫。及ヒ奴婢。已ニ死スル。祖父母。父母。及ヒ家長ノ屍ヲ持テ。人ニ圖賴スル者ハ。徒三年。二等親ノ尊長ノ屍ヲ持テスル者ハ。徒二年。三等親以下ノ尊長ハ。各一等ヲ遞減ス。若シ尊長。已ニ死スル卑幼。及ヒ他人ノ屍ヲ持テ。人ニ圖賴スル者ハ。杖八十。
 其官ニ告ル者ハ。誣告律ニ依テ罪ヲ論ス。因テ財物ヲ詐リ取ル者ハ。贓ニ計ヘ。竊盜ニ準ジ。重キニ從テ。之ヲ科ス。

弓銃殺傷人

凡故ナク。弓箭銃砲ヲ放チ。及ヒ劍刃ヲ挺ク

第百八十六條 凡雇人。已ニ死スル家長ノ屍ヲ持テ。人ニ圖賴スル者ハ。懲役百日。

改正弓銃殺傷人律

第百八十七條 凡故ナク。弓箭銃砲ヲ放チ。

者ハ。人ヲ傷セスト雖モ。杖六十。傷スル者ハ。凡鬪傷ヲ以テ論ス。因テ死ニ致ス者ハ。絞。士族卒ハ。破廉耻甚者ヲ以テ論ス。

車馬殺傷人

凡故ナク。街市ニ車馬ヲ馳驟シ。因テ人ヲ傷スル者ハ。凡鬪傷ニ一等ヲ減ス。死ニ致ス者ハ。流三等。

及ヒ劍刃ヲ挺ク者ハ。人ヲ傷セスト雖モ。杖六十。改正懲役三十日。傷スル者ハ。凡鬪傷ヲ以テ論ス。因テ死ニ致ス者ハ。絞。改正懲役終身。

第百八十八條 凡曠野無人ノ地ニ於テ。故ナク。弓銃ヲ放チ。因テ人ヲ殺傷スル者ハ。過失殺傷ヲ以テ論ス。

第百八十九條 凡弓銃ヲ放チ。及ヒ劍刃ヲ挺ク者。華士族ハ。破廉耻甚ヲ以テ論スル律ヲ改メ。一躰ニ。閏刑ニ處ス。

車馬殺傷人條例

第百九十條 凡深山曠野。猛獸ノ往來スル處ニ於テ。阮穿ヲ穿作シ。及ヒ窩弓ヲ安置シテ。望望。及ヒ抹眉索ヲ立サル者ハ。懲役

新律綱領 ○人命律

改定律例 ○人命律

若シ馬驚逸シ。或ハ公務ノ急速ニ因リ馳驟
シテ。人ヲ殺傷スル者ハ。過失ヲ以テ論シ。法
ニ依リ收賧シテ。其家ニ給付ス。

庸醫殺傷人

凡庸醫。鍼藥ヲ用ヒ。誤テ本方ニ依ラズ。因テ

四十日。以テ人ヲ傷スル者ハ。鬪毆傷ニ四
等ヲ減ス。減シテ本罪ヨリ輕キ者ハ。本罪
ニ依テ論シ。死ニ致ス者ハ。懲役三年。仍ホ
埋葬金二十五圓ヲ追シテ。死者ノ家ニ給
付ス。若シ深山曠野ニ非スレテ。人ヲ殺傷
スル者ハ。車馬殺傷人律ニ依ル。
第百九十一條 凡窩弓。人ヲ殺ス者。例ニ依
リ。罪ヲ科ス。雖モ貧困ニシテ。埋葬金ヲ
追スルハ。能ハサレハ。其雇工錢ノ全數ヲ
領置シ。食費ヲ除キ。餘ル所ノ雇錢。金二十
五圓ニ滿レハ。死者ノ家ニ給シ。仍ホ役限
ハ。本法ヲ盡ス。

死ニ致ス者ハ。過失殺ヲ以テ論シ。法ニ依リ
收賧シテ。其家ニ給付シ。醫ヲ行フコトヲ許サ
ス。
若シ故サレニ木方ニ違ヒ。疾病ヲ詐療シテ。
財物ヲ取ル者ハ。賊ニ計ヘ。竊盜ニ準シテ論
ス。因テ死ニ致シ。及ヒ事ニ因テ。故サレニ藥
ヲ用ヒ。人ヲ殺ス者ハ。斬。

威逼致死

凡戸督。田宅。錢債等ノ事ニ因テ。人ヲ威逼シ
テ。自死ニ致ス者ハ。杖一百。若シ官吏公使人
等。公務ニ因ルニ非スレテ。平民ヲ威逼シ。因
テ自死ニ致ス者モ。罪同。並ニ埋葬金二十五
兩ヲ追給ス。

若シ姦ヲ行ヒ。盜ヲ為スニ因テ。人ヲ威逼シ

新律綱領 ○人命律

改定律例 ○人命律

テ。自死ニ致ス者ハ。姦ノ成否ヲ論セス。財ノ得否ヲ問ハス。並ニ斬。

瘋癲殺人

凡瘋癲人。人ヲ殺ス者ハ。終身鎖錮。仍ホ埋葬金二十五兩ヲ追取シ。死者ノ家ニ給付ス。若シ二命以上ヲ連殺スル者ハ。絞。其親屬看守嚴ナラスレテ。他人ヲ殺死スルニ致ス者ハ。杖九十。

若シ瘋癲ヲ假リ。人ヲ殺傷スル者ハ。謀故殺傷ニ依テ之ヲ科ス。

瘋癲殺人條例

第百九十二條 凡瘋癲人。人ヲ殺シ。埋葬金二十五圓ヲ追スル者。改テ。過失殺收斃例ニ照シ。四十圓ヲ追シテ。死者ノ家ニ給付ス。其人ヲ傷スル者ハ。並ニ過失傷收斃例ニ照シ。追シテ傷者ニ給シ。醫藥ノ資ト爲ス。
第百九十三條 凡瘋癲人。二命以上ヲ連殺スル者ハ。絞。改テ。鎖錮終身。
第百九十四條 凡瘋癲人。祖父母。父母ヲ殺ス者ハ。鎖錮終身。
第百九十五條 凡瘋癲人。人ヲ殺ス者ハ。鎖

謀同死
凡姦夫姦婦。同死ヲ滿謀スルニ。姦婦已ニ死シ。姦夫未タ死セス。姦夫已ニ死シ。姦婦未タ死ヒサル者ハ。並ニ流三等。

若シ同ク謀リ。藥ヲ用ヒテ墮胎ハルニ。姦婦

鎖錮ヲ禁獄ニ換ヘ。埋葬金ヲ追セス。
謀同死條例
第百九十八條 凡姦夫姦婦。同ク謀リ。墮胎スルニ。姦婦身死スル者。姦夫ハ。流三等。改テ懲役三年。
第百九十九條 凡姦夫姦婦。同死ヲ謀リ。傷

鎖錮終身ニ處スト雖モ。若シ果シテ痊愈スレハ。親屬鄰佑ノ保證ヲ取リ。懲役五年ニ改正レ。限滿テ放逐ス。
第百九十六條 凡瘋癲人。自殺ヲ致スニ。看守人失察スル者ハ。懲役二十日。若シ人ヲ傷スルニ至ラレムル者ハ。懲役四十日。
第百九十七條 凡瘋癲人。人ヲ殺ス者。孤獨貧困ニシテ。親屬ノ保管スル者ナレハ。鎖錮ヲ禁獄ニ換ヘ。埋葬金ヲ追セス。

身死スル者。姦夫ハ。流三等。

私和人命

凡祖父母。父母。及ヒ夫。若クハ家長人ニ殺サレテ。子孫。妻妾。及ヒ奴婢。私和スル者ハ。徒三年。二等親ノ尊長人ニ殺サレ。私和スル者ハ。徒二年。三等親以下。各一等ヲ減ス。其卑幼人ニ殺サレテ。尊長私和スル者ハ。各等親ニ依テ。卑幼ノ罪ニ。一等ヲ減ス。若シ妻。子孫。及ヒ子孫ノ婦。奴婢人ニ殺サレ。祖父母。父母。夫。家長。私和スル者ハ。杖八十。財ヲ受ル者ハ。並ニ賊ニ計ヘ。窃盜ニ準レ。重キニ從テ。之ヲ科ス。常人他人ノ為ノ人。人命ヲ私和スル者ハ。杖六十。財ヲ受ル者ハ。賊ニ計ヘ。枉

スト雖モ。人ニ阻救セラレ。未ッ死セサル者ハ。闘毆傷ニ。一等ヲ減ス。

私和人命條例

第二百條 凡家長人ニ殺サレ。雇人私和スル者ハ。懲役百日。若シ雇人。人ニ殺サレ。家長私和スル者ハ。懲役七十日。

法ニ準レ。重キニ從テ。之ヲ科ス。

移地界内死屍

凡地界内ニ死屍アルヲ。里長。地主。鄰佑人。官司ニ申報セシ。輒ク他所ニ移シ。及ヒ埋藏スル者ハ。杖七十。水中ニ棄ル者ハ。杖一百。因テ衣服ヲ盜取スル者ハ。賊ニ計ヘ。窃盜ニ準レ。重キニ從テ。論ス。罪。流三等ニ止ル。

移地界内死屍條例

第二百一條 凡墳塚ヲ發掘レテ。官擲ヲ見ハス者ハ。懲役一年。已ニ開テ。屍ヲ見ハス者ハ。懲役三年。屍ヲ殘毀スル者ハ。懲役五年。

第二百二條 凡地界内ニ。死屍アルヲ。輒ク水中ニ棄ルト雖モ。未ク屍ヲ失ハサル者。律ニ照レテ。一等ヲ減レ。懲役九十日。

第二百三條 凡子孫ノ死屍ヲ棄ル者ハ。懲役七十日。

第二百四條 凡變死ニ係ル屍ハ。官ノ檢視ヲ經ルニ非レハ。私擅ニ埋葬スルヲ聽サス。違フ者ハ。懲役四十日。

同行知有謀害	凡同伴人他人ヲ謀害セント欲スルヲ知テ。即チ阻當救護セス。及ヒ害セラレ、ノ後。官司ニ首告セサル者ハ。杖九十。
--------	---

第二百五條	凡人ヲ押解シ。中途ニ在リテ病斃スルヲ。輒ク棄去ル者ハ。移地界内屍律ニ一等ヲ加ヘ。懲役八十日。
第二百六條	凡地界内ニ棄兒アリ。及ヒ病ニ因リテ昏倒スルヲ。輒ク他所ニ移ス者ハ。懲役七十日。
同行知有謀害條例	第二百七條 凡同行謀害アルヲ知テ。阻當救護セスト雖モ。己ニ害セラル、後。首告スル者ハ。其罪ヲ免ス。

新律綱領目錄

鬪毆律 計一十四條	鬪毆	宮殿内兇爭	殿本屬長官	拒毆官司差人	毆受業師	威力制縛	毆家長	毆夫	毆傷妻妾	毆三等親以下尊長	毆二等親尊長	毆祖父母父母
-----------	----	-------	-------	--------	------	------	-----	----	------	----------	--------	--------

改定律例目錄

鬪毆律 計二十六條	鬪毆 七條	宮殿内兇爭 一條	毆官吏 三條	毆受業師 一條	毆家長 二條	毆夫 一條	毆傷妻妾 一條	毆三等親以下尊長 二條	毆二等親尊長 二條	毆祖父母父母 三條
-----------	-------	----------	--------	---------	--------	-------	---------	-------------	-----------	-----------

新律綱領 ○目錄

改定律例 ○目錄

妻妾與夫親屬相毆

父祖被毆

妻妾與夫親屬相毆 一條

父祖被毆 二條

新律綱領

鬪毆律

鬪毆

凡鬪毆手足ヲ以テ人ヲ毆テ傷ヲ成サ、ル者ハ、笞二十。傷ヲ成シ、及ヒ瓦石棍棒等ヲ以テ人ヲ毆テ傷ヲ成サ、ル者ハ、笞三十。傷ヲ成ス者ハ、笞四十。血耳目中ヨリ出テ、及ヒ内損シテ吐血スル者ハ、杖八十。人ノ一指一齒ヲ折リ、一目ヲ眇ニレ、耳鼻ヲ抉毀レ、若クハ骨ヲ破リ、及ヒ湯火ヲ以テ人ヲ傷スル者ハ、杖一百。穢物ヲ以テ、口鼻内ニ灌入スル者モ、罪亦同。二指二齒以上ヲ折リ、及ヒ髮ヲ髡スル者ハ、徒一年。人ノ肋ヲ折リ、兩目ヲ眇ニレ、及ヒ刀傷スル者ハ、徒二年。

改定律例

鬪毆律

鬪毆條例

第二百八條 凡鬪毆成傷、稱スルハ、毆ツ所ノ皮膚色青赤ニシテ、腫起スル者ヲ謂フ。刀ヲ持シテ人ヲ傷スト雖モ、其背柄ヲ以テ毆テ、刃ヲ用ヒサレハ、仍ホ棍棒ト同ク論ス。

第二百九條 凡鬪毆髮方寸以上ヲ抜ク者ハ、懲役四十日。若シ一時昏絶セシムル者ハ、懲役八十日。

第二百十條 凡二人共ニ人ヲ毆テ、各一目ヲ瞎シ盲ニ至ラシムルニ、先キニ毆ツ者ハ、廢疾律ニ依リ、懲役三年。後ニ毆ツ者ハ、

新律綱領 ○鬪毆律

改定律例 ○鬪毆律

人ノ肢體ヲ折跌シ及ヒ一目ヲ瞎レ。瘵疾ニ致ス者ハ。徒三年。
 兩目ヲ瞎シ。兩肢ヲ折リ。及ヒ舊患アルヲ因テ篤疾ニ至ラレハ。若クハ舌ヲ斷テ。陰陽ヲ毀敗スル者ハ。流三等。仍ホ金二十兩ヲ追給レテ。養贍セシム。
 其同謀共毆レテ。人ヲ傷スル者ハ。各手ヲ下シ。重傷ヲ成ス者ヲ以テ。重罪ニ坐シ。原謀者ハ。手ヲ下スト雖モ。傷輕ケレハ。一等ヲ減ス。若レ鬪ニ因テ。互ニ相毆傷スル者ハ。各其傷ノ輕重ヲ驗レテ。罪ヲ定ム。後ニ手ヲ下レテ。理直ナル者ハ。本罪ニ。二等ヲ減ス。篤疾ニ至ラレムル者ハ。仍ホ金二十兩ヲ追給レテ。養贍セシム。死ニ至ル者ハ。流三等。埋葬金二十

萬疾律ニ依リ。懲役十年。仍ホ養贍金ヲ。二人ニ分追ス。若レ原謀者アレハ。俱ニ毆ツト。否トヲ問ハス。後ニ毆ツ者ニ。一等ヲ減ス。
 第二百一十一條 凡婦女ヲ毆テ。墮胎セシムル者ハ。懲役二年。
 第二百一十二條 凡鬪毆。人ヲ殺ス。後ニ手ヲ下レテ。理直ナル者ハ。律ニ照レテ。懲役十年ニ科シ。仍ホ事情原諒ス可キ者ハ。又一等ヲ減ス。
 第二百一十三條 凡鬪毆。後ニ手ヲ下レテ。理直ナル者ハ。減等レテ罪ヲ科シ。仍ホ養贍埋葬金兩ヲ追給スル律ヲ改メ。止々其罪ヲ科レテ。金圓ヲ追セス。

五兩ヲ追給ス。兄姉伯叔ヲ毆ツ者ハ。本律ニ依リ後ニ手ヲ下シテ。理直ナル者モ。減セス。
 官殿内忿爭
 凡官殿内ニ於テ。忿爭スル者ハ。笞五十。相毆ツ者ハ。杖一百。折傷以上ハ。凡鬪傷ニ。二等ヲ加フ。罪。流三等ニ止ル。刃ヲ以テ相向フ者ハ。流一等。
 毆本屬長官
 凡吏卒軍民本屬ノ勅任長官ヲ毆ツ者ハ。流一等。傷スル者ハ。流三等。折傷以上ハ。絞。其長官ニ非ル。勅任官ヲ毆ツ者ハ。徒二年半。傷スル者ハ。流一等。折傷以上ハ。流三等。瘵疾ハ。絞。若シ奏任長官ヲ毆ツ者ハ。徒二年。傷スル者

第二百一十四條 凡鬪毆。人ヲ傷スルニ鎌刀。菜刀等ヲ用ヒ。傷輕キ者ハ。懲役七十日。仍ホ輕キ者ハ。三等ヲ減ス。
 官殿内忿爭條例
 第二百一十五條 凡皇城門ニ擅入スル者ハ。懲役五十日。官殿ニ擅入スル者ハ。懲役百日。
 毆官吏律 原毆本屬長官律
 第二百一十六條 凡勅任官ヲ毆ツ者ハ。懲役五年。傷スル者ハ。懲役十年。折傷以上ハ。絞。若シ奏任官ヲ毆ツ者ハ。懲役二年。傷スル者ハ。懲役三年。折傷以上ハ。懲役七年。瘵疾ハ。絞。

改定律例 ○鬪毆律

ハ。徒三年。折傷以上ハ。流二等。廢疾ハ。絞。其長	官ニ非ル。奏任官ヲ毆ツ者ハ。徒一年。傷スハ	者ハ。徒二年。折傷以上ハ。流一等。廢疾ハ。流二	等。篤疾ハ。絞。	若シ判任長官ヲ毆ツ者ハ。杖九十。傷スル者	ハ。徒一年。折傷以上ハ。徒三年。廢疾ハ。流一等。	篤疾ハ。絞。死ニ至ル者ハ。並ニ斬。	其本屬ニ非ル者ハ。各二等ヲ減ス。減シテ。罪	凡闘ヨリ。輕ク。若クハ等レキ者ハ。凡闘ニ。一	等ヲ加ヘ。加ヘテ死ニ入ル。
--------------------------	-----------------------	-------------------------	----------	----------------------	--------------------------	-------------------	-----------------------	------------------------	---------------

若シ判任官ヲ毆ツ者ハ。懲役九十日。傷ス	ル者ハ。懲役一年。折傷以上ハ。懲役三年。廢	疾ハ。懲役五年。篤疾ハ。絞。死ニ至ル者ハ。並	ニ斬。	毆官吏條例	第二百十七條 凡判任官。勅任官ヲ毆ツ者	ハ。懲役九十日。傷スル者ハ。懲役一年半。折	傷以上ハ。懲役五年。廢疾ハ。絞。若シ奏任官
---------------------	-----------------------	------------------------	-----	-------	---------------------	-----------------------	-----------------------

拒毆官司差人	凡官司人ヲ所屬ニ差遣シ。錢糧ヲ追徴シ。公	事ニ勾攝スルニ。抗拒シテ服セサル者ハ。杖	六十。毆ツ者ハ。杖八十。内損以上ハ。各凡闘傷	ニ。二等ヲ加ヘ。罪。流三等ニ止ル。死ニ至ル者	斬。	毆受業師
--------	----------------------	----------------------	------------------------	------------------------	----	------

毆受業師條例	ヲ毆ツ者ハ。懲役七十日。傷スル者ハ。懲役	百日。折傷以上ハ。懲役三年。廢疾ハ。懲役十	年。篤疾ハ。絞。死ニ至ル者ハ。並ニ斬。	第二百十八條 凡奏任官。勅任官ヲ毆ツ者	ハ。判任官。奏任官ヲ毆ツト。罪。同シ。其勅任	官。奏任官ヲ毆テ。及ヒ奏任官。判任官ヲ毆	ツ者ハ。並ニ。凡闘毆ヲ以テ論ス。
--------	----------------------	-----------------------	---------------------	---------------------	------------------------	----------------------	------------------

新律綱領 鬪毆律

改定律例 鬪毆律

凡文武百工技藝ノ人。受業師ヲ毆ツ者ハ。凡
關傷ニ。二等ヲ加ヘ。罪流三等ニ止ル。死ニ至
ル者ハ。斬。

威力制縛

凡威力ヲ以テ。人ヲ制縛シ。及ヒ私家ニ於テ。
拷打監禁スル者ハ。有傷無傷ヲ問ハス。並ニ。
杖一百。折傷以上ハ。各凡關傷ニ。二等ヲ加ヘ。
罪流三等ニ止ル。死ニ致ス者ハ。絞。

若シ威力ヲ以テ。他人ヲ指使シ。毆打セシメ。
死傷ニ致ス者ハ。並ニ指使人ヲ以テ。首ト為
シ。下手ノ人ハ。從ト為シテ。論シ。一等ヲ減ス。

毆家長

凡奴婢。家長ヲ毆ツ者ハ。皆流一等。傷スル者
ハ。皆流三等。折傷スル者ハ。皆絞。死ニ至ル者

第二百十九條 凡受業師ヲ毆テ。死ニ至ル
者ハ。斬。改テ。懲役終身。

毆家長條例

第二百二十條 凡雇人。家長ヲ毆テ。篤疾。及
ヒ死ニ至ル者ハ。絞。斬ニ處スル律ヲ改メ。

ハ。皆斬。過失傷スル者ハ。徒三年。過失殺スル
者ハ。流三等。徒流。並ニ收賧スルヲ聽サス。
若シ雇人。家長ヲ毆ツ者ハ。徒二年。傷スル者
ハ。徒三年。折傷スル者ハ。流三等。篤疾ニ至ル
者ハ。絞。死ニ至ル者ハ。斬。過失殺傷スル者ハ。
各常律ニ依テ。收賧スルヲ聽ス。
若シ奴婢。雇人。家長ノ教令ニ違犯スルニ。督
責シテ。邂逅ニ死ニ致ス者ハ。答五十。過失殺
スル者ハ。各論スルヲ勿レ。

毆夫

凡妻。夫ヲ毆ツ者ハ。杖一百。折傷以上ハ。凡關
傷ニ。三等ヲ加フ。夫ノ親ヲ辱ルヲ待テ。乃坐
ス。篤疾ニ至ル者ハ。絞。死ニ至ル者ハ。斬。故殺
スル者ハ。絞。

俱ニ懲役終身。

第二百二十一條 凡雇人。家長ヲ教令ニ違
犯スルニ。督責シテ。邂逅ニ死ニ致ス者ハ。
答五十。改テ。懲役七十日。

毆夫條例

第二百二十二條 凡妻。夫ヲ毆テ。瘡篤疾
ニ至ル者ハ。絞ニ入ル。律ヲ改メ。俱ニ懲
役終身。妻ノ正妻ヲ毆ツ者モ亦同シ。

若シ妾。夫及ヒ正妻ヲ毆ツ者ハ。妻。夫ヲ毆ツ罪ニ。各一等ヲ加ヘ。加ヘテ死ニ入ル。死ニ至ル者ハ。斬。故殺スル者ハ。梟。

毆傷妻妾

凡夫。妻ヲ毆ツハ。折傷ニ非ルハ。論スルコト勿レ。折傷以上ハ。凡人ニ。二等ヲ減ス。妻ノ親ヲ告ルコト待テ。乃坐ス。死ニ至ル者ハ。絞。故殺スル者モ。罪同。妻ヲ毆ツニ。折傷以上ハ。妻ヲ毆傷スルニ。二等ヲ減ス。死ニ至ル者ハ。流一等。若シ妻。妾ヲ毆傷スルハ。夫。妻ヲ毆傷スルト。罪同。妻ノ親ヲ告ルコト待テ。乃坐ス。過失殺スル者ハ。各論スルコト勿レ。

若シ夫。妻ノ父母ヲ毆ツ者ハ。杖九十。折傷以上ハ。各凡鬪傷ニ。一等ヲ加ヘ。篤疾ハ。絞。死ニ至ル者ハ。斬。故殺スル者モ。罪同。

毆傷妻妾條例

第二百二十三條 凡夫。妻ヲ毆テ。死ニ至ル者ハ。絞。改テ。懲役終身。其故殺スル者ハ。絞。若シ夫。妻ノ父母ヲ毆テ。篤疾。及ヒ死ニ至ル者ハ。絞。斬ニ處スル律ヲ改メ。懲役終身。其故殺スル者ハ。斬。

至ル者ハ。斬。故殺スル者モ。罪同。

毆三等親以下尊長

凡卑幼。三等親ノ尊長ヲ毆ツ者ハ。徒一年。四等親ノ尊長ハ。杖一百。折傷以上ハ。凡鬪傷ニ。一等ヲ遞加ス。篤疾ハ。絞。死ニ至ル者ハ。斬。故殺スル者モ。罪同。若シ尊長。卑幼ヲ毆ツハ。折傷ニ非ルハ。論スルコト勿レ。折傷以上ハ。五等親ノ卑幼ハ。凡人ニ。一等ヲ減シ。四等三等親ハ。各一等ヲ遞減ス。死ニ至ル者ハ。絞。故殺スル者モ。罪同。

毆二等親尊長

凡弟妹。兄姉ヲ毆ツ者ハ。徒二年。傷スル者ハ。徒二年半。折傷スル者ハ。流二等。廢疾ニ至ル者ハ。流三等。篤疾ニ至ル者ハ。絞。死ニ至ル者ハ。斬。故殺スル者モ。罪同。

毆三等親以下尊長條例

第二百二十四條 凡卑幼。三等親ノ尊長ヲ毆テ。篤疾ハ。絞。改テ。懲役終身。死ニ至ル者ハ。斬。改テ。絞。其故殺スル者ハ。斬。若シ尊長。三等親以下ノ卑幼ヲ毆テ。死ニ至ル者ハ。絞。亦改テ。懲役終身。其故殺スル者ハ。絞。第二百二十五條 凡卑幼。三等親以下ノ尊長ヲ。過失殺傷スル者ハ。並ニ。凡人過失殺傷ヲ以テ論シ。收賍スルコトヲ聽ス。

毆二等親尊長條例

第二百二十六條 凡卑幼。二等親ノ尊長。及ヒ外祖父母ヲ。過失殺傷スル者ハ。各本殺傷罪ニ。二等ヲ減スル律ヲ改メ。絞ス者ハ。

ハ。皆斬。故殺スル者ハ。皆梟。	若シ姪。伯叔。父姑ヲ毆テ。及ヒ外孫。外祖父母ヲ毆ツハ。各一等ヲ加テ發疾以上ハ。兄弟ヲ毆ツト。罪同。	其過失殺傷スル者ハ。各本殺傷罪ニ。二等ヲ減シ。收賧スルヲ聽サス。	若シ兄弟。弟妹ヲ毆殺シ。伯叔。父姑。姪ヲ毆殺シ。外祖父母。外孫ヲ毆殺スル者ハ。徒三年。故殺スル者ハ。流二等。過失殺スル者ハ。各論ヌルヲ勿レ。	<p>毆祖父母父母</p> <p>凡子孫。祖父母。父母ヲ毆テ。及ヒ妻妾。夫ノ祖父母。父母ヲ毆ツ者ハ。皆斬殺ス者ハ。皆梟。過失殺スル者ハ。流三等。傷スル者ハ。徒三年。並</p>	<p>毆祖父母父母條例</p> <p>第二百二十八條 凡子孫。祖父母。父母ヲ毆テ。及ヒ妻妾。夫ノ祖父母。父母ヲ毆ツ律ヲ改メ。毆ツ者ハ。懲役十年。傷スル者ハ。懲役</p>
懲役二年。傷スル者ハ。懲役百日。並ニ收賧スルヲ聽サス。	第二百二十七條 凡弟妹。兄弟ヲ毆テ。篤疾ニ至ル者ハ。絞。改テ。懲役終身。死ニ至ル者ハ。皆斬。改テ。皆絞。若シ姪。伯叔。父姑ヲ毆テ。及ヒ外孫。外祖父母ヲ毆テ。篤疾及ヒ死ニ至ル者。罪亦同。				

ニ收賧ヲ聽サス。若シ子孫ヲ故殺スル者ハ。徒三年。嫡母ノ殺スハ。一等ヲ加テ。繼母ハ。流三等。	其子孫。祖父母。父母ヲ毆罵シ。若クハ教令ニ違犯シテ。祖父母。父母督責シ。邂逅ニ死ニ致シ。及ヒ過失殺スル者ハ。各論ヌルヲ勿レ。	<p>妻妾與夫親屬相毆</p> <p>凡妻妾。夫ノ二等親以下。四等親以上ノ尊長ヲ毆ツ者ハ。夫ノ毆ツト同罪。罪。流三等。止ル死ニ至ル者ハ。各斬。故殺スル者モ。罪同。若シ妻。夫ノ三等親以下ノ卑屬ヲ毆傷スル</p>	<p>妻妾與夫親屬相毆條例</p> <p>第二百三十一條 凡妻妾。夫ノ二等親以下。四等親以上ノ尊長ヲ毆テ。死ニ至ル者ハ。各斬。改テ。絞。其故殺スル者ハ。斬。</p>
終身。死ニ至ル者ハ。皆斬。故殺スル者ハ。皆梟。過失殺スル者ハ。懲役三年。傷スル者ハ。懲役一年。並ニ收賧スルヲ聽サス。	第二百二十九條 凡繼母前妻ノ子ヲ非理ニ毆打シテ。折傷以上ニ至ル者ハ。凡鬪傷ニ。三等ヲ減シ。死ニ至ル者ハ。懲役七年。	第二百三十條 凡子孫。教令ニ違犯スト雖モ。祖父母。父母。非理ニ毆殺スル者ハ。懲役二年半。	

新律綱領

刑律

改定律例

刑律

ハ。夫ヲ毆ツト罪同。妾ノ犯スハ。凡闘ヲ以テ論ス。

父祖被毆

凡祖父母。父母。人ニ毆タレ。子孫。即時ニ救護レテ。還ツテ行兇人ヲ毆ツハ。折傷ニ非ルハ。論スル。勿レ。折傷以上ハ。凡闘傷ニ。三等ヲ減ス。死ニ至ル者ハ。流三等。若シ祖父母。父母。人ニ殺スレ。子孫。擅ニ行兇人ヲ殺ス者ハ。答五十。其即時ニ殺死シ。及ヒ曾テ官ニ告ル者ハ。論スル。勿レ。

父祖被毆條例

第二百三十二條 凡祖父母。父母。人ニ殺スレ。子孫。擅ニ行兇人ヲ殺ス者ハ。謀殺ヲ以テ論ス。其即時ニ殺死スル者ハ。論スル。勿レ。
第二百三十三條 凡子孫。祖父母。父母。ト同謀シテ。共ニ人ヲ毆チ。若シハ。祖父母。父母。人ト忿争シ。子孫ニ指令シテ毆打セシメ。及ヒ人ト闘毆スルニ。其子孫。勢ヲ助ケテ。共ニ毆ツ者ハ。俱ニ常律ニ照シテ。罪ヲ科シ。救護還毆律ヲ用ヒス。

新律綱領目錄

罵詈律 計五條

罵人

罵本屬長官

罵家長

罵有服尊長

罵祖父母父母

改定律例目錄

罵詈律 計五條

罵官吏 四條

罵祖父母父母 一條

新律綱領 目錄

改定律例 目錄

新律綱領	新律綱領
罵詈律	罵詈律
罵人	罵人
凡人ヲ罵ル者ハ。答一十。互ニ相罵ル者ハ。各答一十。	凡人ヲ罵ル者ハ。答一十。互ニ相罵ル者ハ。各答一十。
罵木属長官	罵官吏律
凡吏卒軍民木属ノ勅任長官ヲ罵ル者ハ。徒一年。奏任長官ヲ罵ル者ハ。杖九十判任長官ヲ罵ル者ハ。杖六十。	原罵木属長官律 第二百三十四條 凡勅任官ヲ罵ル者ハ。懲役一年。奏任官ヲ罵ル者ハ。懲役九十日。判任官ヲ罵ル者ハ。懲役六十日並ニ親ヲ聞テ。乃坐ス。
其長官及ヒ木属ニ非ル者ハ。各二等ヲ減ス。	罵官吏條例
並ニ親ヲ聞テ。乃坐ス。	第二百三十五條 凡判任官勅任官ヲ罵ル者ハ。懲役六十日奏任官ヲ罵ル者ハ。懲役九十日。

新律綱領 罵詈律

改定律例 ○罵詈律

凡奴婢。家長ノ罵ル者ハ。徒一年。雇人家長ヲ罵ル者ハ。杖八十。並ニ家長ノ親ヲ告ルヲ待テ。乃坐ス。
罵有服尊長
凡卑幼。四等親ノ尊長。及ヒ妻ノ父母ヲ罵ル

四十日。並ニ親ヲ聞テ。乃坐ス。
第二百三十六條 凡奏任官。勅任官ヲ罵ル者ハ。判任官。奏任官ヲ罵ルト。罪同シ。其勅任官。奏任官ヲ罵リ。及ヒ奏任官。判任官ヲ罵ル者ハ。並ニ凡ノ罵詈ヲ以テ論ス。
第二百三十七條 凡平民。本属ノ戸長ヲ罵ル者ハ。凡ノ罵詈ニ。一等ヲ加ヘ。邏卒ヲ罵ル者ハ。又一等ヲ加フ。

者ハ。笞五十。三等親ノ尊長ハ。杖六十。若シ兄弟ヲ罵ル者ハ。杖九十。伯叔父姑。外祖父母ハ。杖一百。若シ妻妾。夫ノ有服尊長ヲ罵ル者ハ。夫ノ罵ルト罪同。並ニ尊長ノ親ヲ告ルヲ待テ。乃坐ス。
罵祖父母父母
凡子孫。祖父母父母ヲ罵リ。及ヒ妻妾。夫ノ祖父母。父母ヲ罵ル者ハ。並ニ流三等。祖父母。父母ノ親ヲ告ルヲ待テ。乃坐ス。

罵祖父母父母條例
第二百三十八條 凡子孫。祖父母。父母ヲ罵リ。及ヒ妻妾。夫ノ祖父母。父母ヲ罵ル者ハ。流三等ニ處スル律ヲ改テ。並ニ懲役三年。

新律綱領 ○罵詈律

改定律例 ○罵詈律

--

--

新律綱領目錄

訴訟律 計八條

越訴

承告不理

聽訟回避

誣告

干名犯義

子孫違教

教唆詞訟

官吏詞訟

改定律例目錄

訴訟律 計三條
增補一條

越訴改正 一條

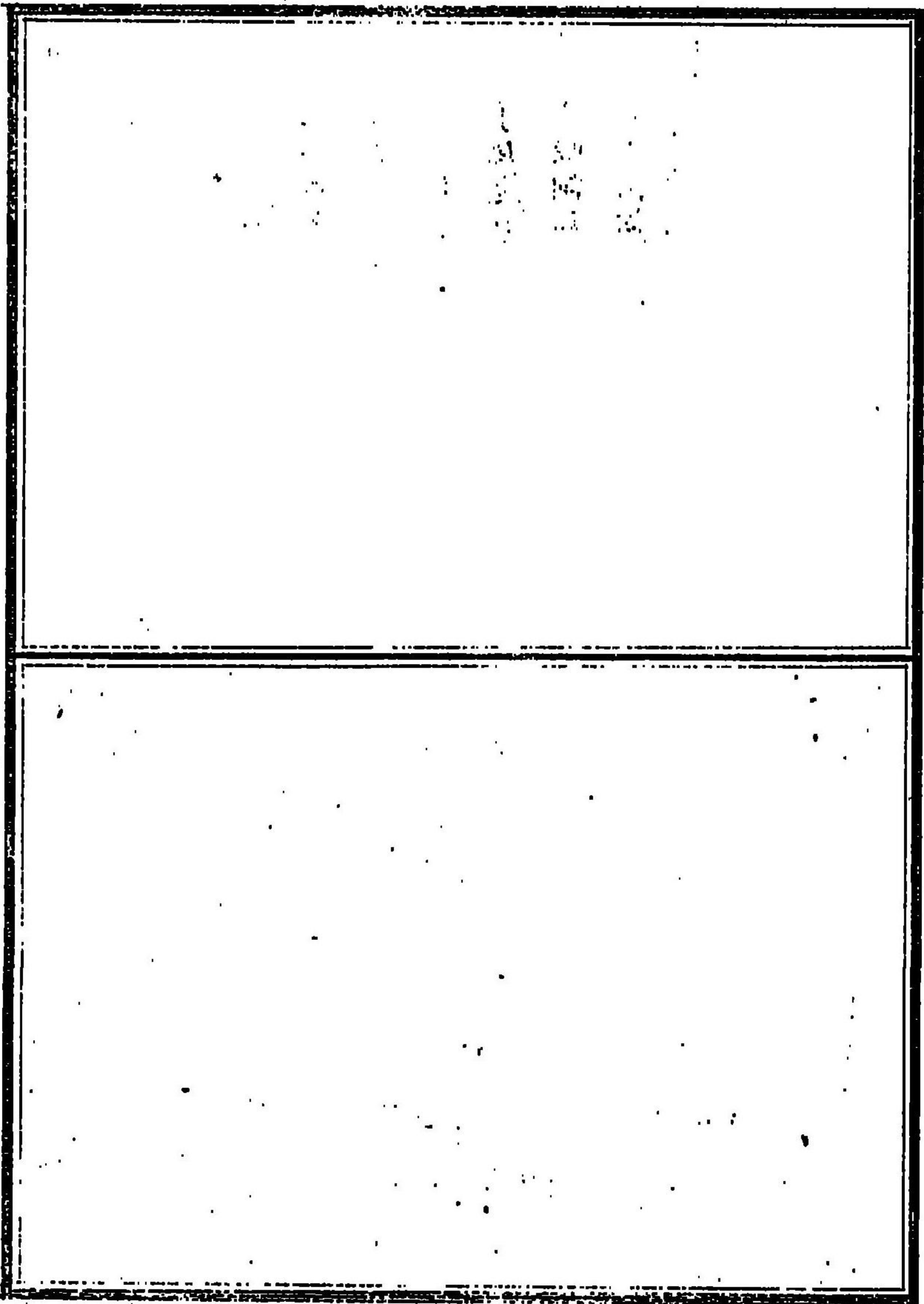
誣告 一條

干名犯義 一條

子孫違教 一條

新律綱領 目錄

改定律例 目錄



新律綱領

訴訟律

越訴

凡吏卒軍民調訟スルニ本管ノ官司ニ由ラ
 スレテ輒ク上司ニ越訴スル者ハ實ヲ得ル
 ト雖モ笞三十本管ノ官司受理セズ及ヒ枉
 斷スル者ハ上司ニ陳告スルコトヲ許ス
 若シ理匿ニ文書ヲ投シ事ヲ申訴シテ實ト
 ラナル者ハ杖七十事重キ者ハ誣告律ニ依
 テ論ス實ヲ得ル者ハ罪ヲ免ス

承告不理

凡人命及ヒ強盜等ヲ告ルニ官司即時ニ受
 理セサル者ハ杖七十鬪毆管烟日宅等ノ事
 ハ各犯人ノ罪ニ二等ヲ減シ並ニ罪杖七十

法律例

明治六年八月十二日第二百九十八號御布

告

訴訟律内越訴條廢止候條此旨布告候事
 但各裁判所及ヒ地方官ノ裁判ニ服セ
 サル事アリテ上告セントスル者ハ司
 法省布達士申四十六號本年二十三號
 ノ通り可相心得事

領 ○ 訴訟律

改定律例 ○ 訴訟律

ニ止ル。財ヲ受ケテ。受理セサル者ハ。贓ニ計
ヘ。枉法ヲ以テ。重キニ從テ論ス。

聽訟回避

凡官吏。訴訟人ト親族。若クハ師弟。及ヒ管轄
アル者ハ。並ニ回避スルヲ聽ス。違フ者ハ。
罪ニ増減ナレト雖モ。答三十。若レ増減アル
者ハ。故出入人罪律ヲ以テ論ス。

誣告

凡人ヲ誣告スル者ハ。罪ノ輕重ニ從ヒ。已ニ
決配シ。未タ決配セサルヲ問ハス。告人ヲ反
坐ス。死罪ニ誣告シテ。未タ處決セサル者ハ。
一等ヲ減ス。

若レ二事以上ヲ告ルニ。重事ハ實ニシテ。輕
事ハ虛。及ヒ。數事ヲ告テ。罪等キニ。一事實ナ

誣告條例

第二百三十九條 凡收賂。賧罪ニ該ル罪ヲ
以テ。人ヲ誣告スル者ハ。即チ收賂。賧罪ニ
反坐ス。若レ己ノ罪ヲ避ク。規リ。人ヲ
誣告スル者ハ。原罪。收賂。賧罪ニ該ルト雖
モ。反坐ノ罪。賧フ。聽サス。婦女ノ犯ス
者モ。亦此例ニ依ル。

ル者ハ。並ニ誣告ノ罪ヲ免ス。

若レ二事以上ヲ告ルニ。輕事ハ。實ニシテ。重
事ハ。虛。或ハ一事ヲ告ルニ。輕ヲ誣テ。重ト爲
ス者ハ。並ニ剩ル所ニ反坐ス。

其二人以上ヲ告ルニ。但ク一人實ナラサル
者アレハ。罪輕シト雖モ。猶ホ其罪ニ反坐ス。
若レ上書シテ人ヲ告ルニ。已ニ奏聞シテ。事
實ナラサル者。反坐ノ罪。徒二年ニ及ハサル
者ハ。上書。詐不實律ニ依テ論ス。

若レ獄囚。已ニ伏罪シテ。冤枉ナキニ。囚ノ親
族。妄訴スル者ハ。囚ノ罪ニ。三等ヲ減ス。罪。杖
一百ニ止ル。

干名犯義

凡子孫。祖父母。父母ヲ告テ。妻妾。夫及ヒ夫ノ

干名犯義條例

第二百四十條 凡子孫。祖父母。父母ヲ誣告

祖父母。父母ヲ告ル者ハ。實ヲ得ルト雖モ。徒 二年半。誣告スル者ハ。絞。若シ二等親ノ尊長 及ヒ外祖父母ヲ告ル者ハ。實ヲ得ルト雖モ。 杖九十。三等親ノ尊長ハ。杖八十。四等親ノ尊 長ハ。杖七十。妻ノ父母ハ。杖六十。其告ラレハ。 二等三等親ノ尊長。及ヒ外祖父母。若クハ妻 ノ父母ハ。並ニ自首ニ同ク。罪ヲ免ス。四等親 ノ尊長ハ。本罪ニ。三等ヲ減ス。若シ誣告ノ罪。 重キ者ハ。各誣ル所ノ罪ニ。三等ヲ加ヘ。罪。流 三等ニ止ル	其嫡。繼母。所生母。其父ヲ殺シ。及ヒ養父母。其 所生父母ヲ殺シ。若クハ二等親以下ノ尊長 ニ。財産ヲ侵奪セシレ。或ハ其身ヲ毆傷セラ レシ。卑幼ノ自訴スヘキ者ハ。並ニ告ルヲ聽	シ。妻妾。夫。及ヒ夫ノ祖父母。父母ヲ誣告ス ル者ハ。絞ニ處スル律ヲ改メ。懲役終身。
--	--	--

告ラレ。者ハ。各本律ニ依テ之ヲ科ス。干 名犯義ノ限ニ在ラス。卑幼ノ告ラレ。モ。亦 同。	若シ。卑幼ヲ告ケ實ヲ得ル者。二等三等親ノ 卑幼。及ヒ女婿。亦自首ニ同ク。罪ヲ免ス。四 等五等親ノ卑幼ハ。本罪ニ。三等ヲ減ス。誣告 スル者。二等親ノ尊長ハ。誣ル所ノ罪ニ。三等 ヲ減シ。三等親ノ尊長ハ。二等ヲ減シ。四等五 等親ノ尊長ハ。一等ヲ減ス。	若シ。夫。妻ヲ誣告シ。及ヒ妻。妾ヲ誣告スルモ。 亦誣ル所ノ罪ニ。三等ヲ減ス。	若シ。奴婢。家長ヲ告ル者ハ。實ヲ得ルト雖モ。 杖九十。誣告スル者ハ。絞。雇人。家長ヲ告ル者 ハ。杖六十。誣告スル者ハ。誣ル所ノ罪ニ。三等
---	---	---	--

新律綱領 訴訟律

改定律例 ○ 訴訟律

ヲ加ヘ罪流三等ニシル。
其祖父母父母外祖父母子孫外孫ヲ誣告スル者ハ論スルノ如シ。
若シ家長奴婢雇人ヲ誣告スル者ハ並ニ誣ル所ノ罪ニ三等ヲ減ス。

子孫違教

凡子孫祖父母父母ノ教令ニ違犯シ及ヒ奉養缺クルル有ル者ハ杖一百。祖父母父母ノ親ヲ告ルヲ待テ乃坐ス。

教唆詞訟

凡詞訟ヲ教唆シ及ヒ人ノ爲メニ詞狀ヲ作り情罪ヲ増減シテ人ヲ誣告スル者ハ犯人ト同罪罪流三等ニ止ル。
若シ雇ヲ受ケ人ヲ誣告スル者ハ自ラ誣告

子孫違教條例

第二百四十一條 凡祖父母父母老疾シテ家ニ侍養ノ親ナキニ故ヲニ棄去ル者ハ懲役二年。

スルト罪同財ヲ受ル者ハ賊ニ計ハ枉法ヲ以テ重キニ從論ス。
其人ノ愚ニシテ冤枉ヲ伸ルヲ能ハサルヲ見テ教令スルニ實ヲ得及ヒ人ノ爲メニ詞狀ヲ書寫シテ罪ニ増減ナキ者ハ論スルノ勿レ。

官吏詞訟

凡官吏誓姻錢債田宅等ノ事ヲ爭論スル有レハ家人ヲシテ官ニ告ケ對理セシムルヲ聽ス。官吏自ラ公文ヲ以テ行移スルヲ許サス。違フ者ハ答三十。

新律綱領

○訴訟律

改定律例

○訴訟律

新律綱領目錄

改定律例目錄

新律綱領目錄

受贓律 計一十條

官吏受財

坐贓致罪

事後受財

聽許財物

以財請求

官吏求借財物

家人求索

因公科斂

尅留盜贓

受外國人餽送

改定律例目錄

受贓律 增條一條

官吏受財

同條例一條

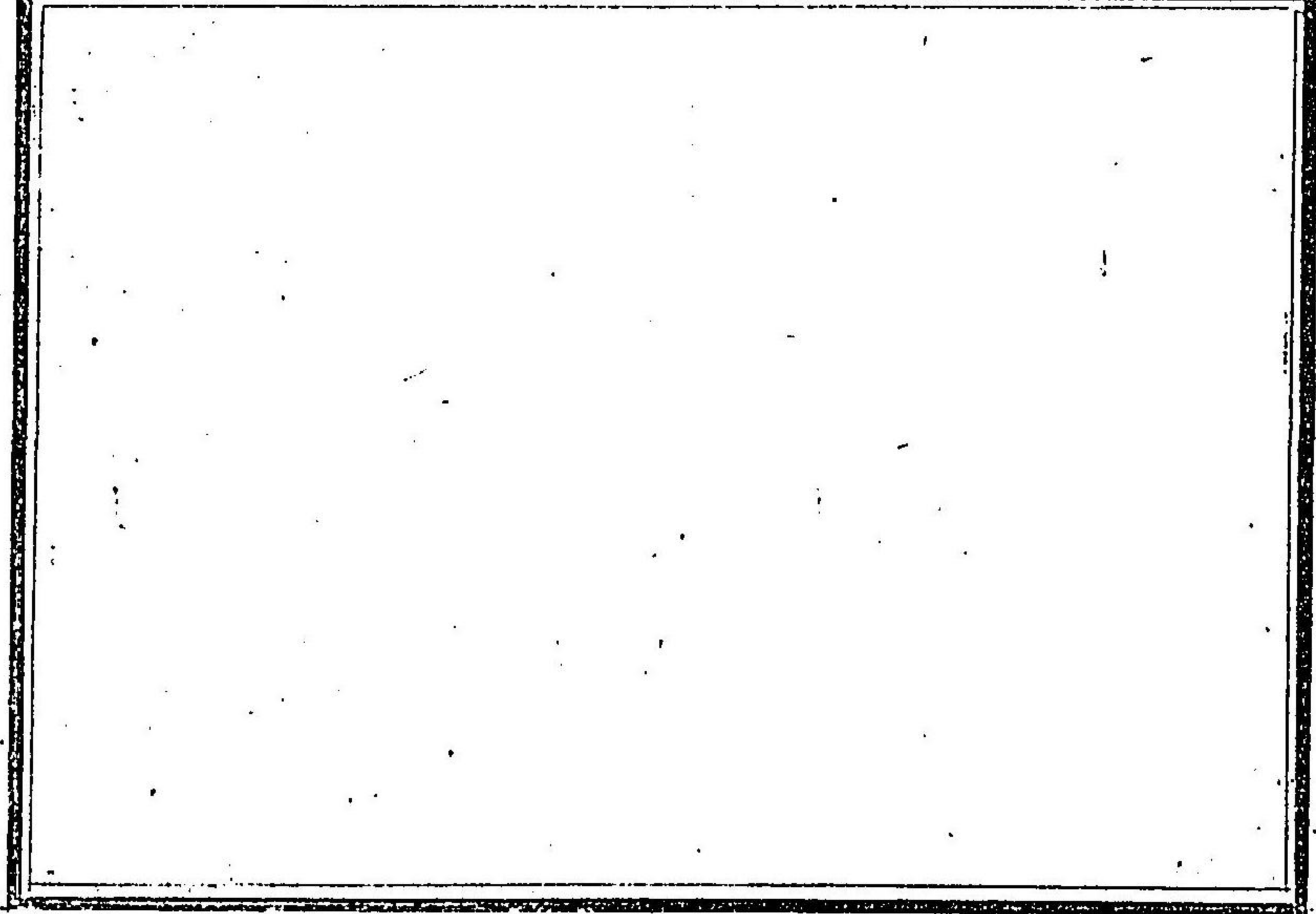
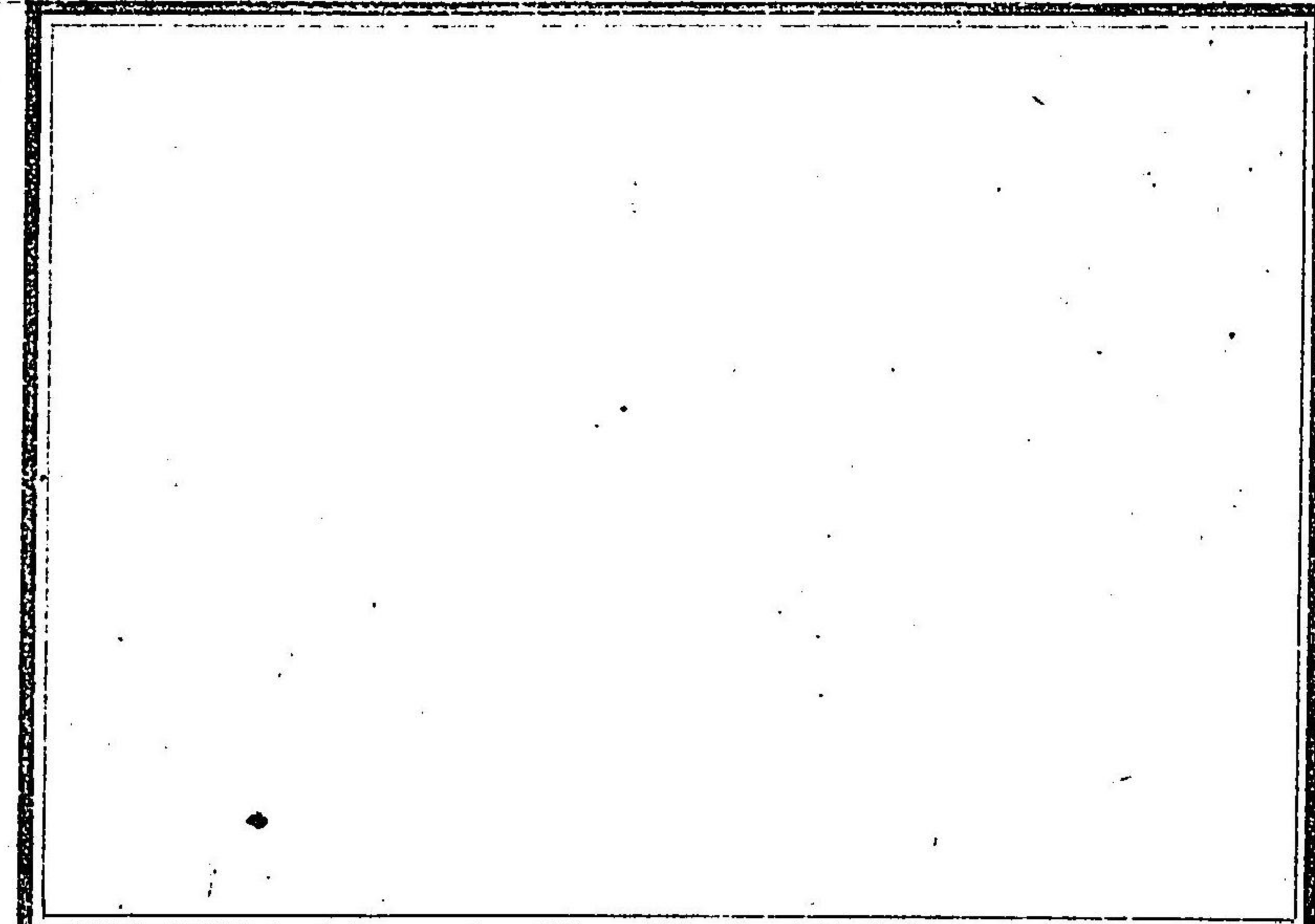
事後受財 一條

以財請求 一條

受外國人餽送 一條

新律綱領 〇目錄

改定律例 〇目錄



新律綱領

受贓律

官吏受財

凡官吏枉法不枉法ノ事ニ因テ財ヲ受ル者ハ。贓ニ計ヘ。之ヲ科ス。等外人ハ。各一等ヲ減ス。

若シ說事過錢スル者。等内人ハ。錢ヲ受ル人ニ。一等ヲ減ス。等外人ハ。二等ヲ減ス。罪。徒一

年半ニ止ル。若シ別ニ財ヲ受ル者ハ。枉法不枉法贓ニ計ヘ。重キニ從テ論ス。

枉法ノ贓。各主アル者。通算シテ全科ス。

一兩以下。杖六十

一兩以上杖七十

一十兩以上杖八十

新律綱領 ○受贓律

改定律例

受贓律

官吏受財條例

第二百四十二條 凡官吏枉法贓ヲ受ル者。等内人ハ。二百五十圓以上。等外人ハ。三百圓以上。絞ニ處シ。及ヒ不枉法贓。等内人ハ。三百圓以上。絞ニ處スル律ヲ改メ。並ニ懲役終身。

明治六年七月二十日第二百二十七號御布告

官吏受財條例

凡枉法不枉法ヲ以論ス。及ヒ准ソテ論スル罪。平民ハ。等外人ト同ク罪ヲ科ス。

改定律例 ○受贓律

二十兩以上。杖九十	三十兩以上。杖一百	四十兩以上。徒一年	五十兩以上。徒一年半	六十兩以上。徒二年	七十兩以上。徒二年半	八十兩以上。徒三年	九十兩以上。流一等	一百兩以上。流二等	一百一十兩以上。流三等	二百五十兩以上。絞	等外人。三百兩以上。絞	不枉法。贓。各。通。其。半。全。律。	一兩以下。答五十
-----------	-----------	-----------	------------	-----------	------------	-----------	-----------	-----------	-------------	-----------	-------------	--------------------	----------

一兩以上。杖六十	一十兩以上。杖七十	二十兩以上。杖八十	三十兩以上。杖九十	四十兩以上。杖一百	五十兩以上。徒一年	六十兩以上。徒一年半	七十兩以上。徒二年	八十兩以上。徒二年半	九十兩以上。徒三年	一百兩以上。流一等	一百一十兩以上。流二等	一百二十兩以上。流三等	三百兩以上。絞
----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	------------	-----------	------------	-----------	-----------	-------------	-------------	---------

新律綱領。受贓律

改定律例。受贓律

等外人ハ。三百兩以上ニ至リ。罪流三等ニ止ル。

坐贓致罪

凡枉法不枉法ノ事ニ因リ。財ヲ受ルニ非スレテ。贓ニ坐レ。罪ニ致ス者ハ。通算シテ罪ヲ科ス。與ル者ハ。五等ヲ減ス。

- 五兩以下。笞一十
- 五兩以上。笞二十
- 二十兩以上。笞三十
- 四十兩以上。笞四十
- 六十兩以上。笞五十
- 八十兩以上。杖六十
- 一百兩以上。杖七十
- 一百二十兩以上。杖八十

- 一百四十兩以上。杖九十
- 一百六十兩以上。杖一百
- 二百兩以上。徒一年
- 四百兩以上。徒一年半
- 六百兩以上。徒二年
- 八百兩以上。徒二年半
- 一千兩以上。徒三年

事後受財

凡官吏。承行ノ事アリ。先キニ財ヲ送ル。テ聽許セス。事過ルノ後。財ヲ受ケ。事若シ枉斷スル者ハ。枉法ニ準シテ論ス。事枉斷セサル者ハ。不枉法ニ準シテ論ス。並ニ罪流三等ニ止ル。錢ヲ出シ。及ヒ過スルノ人ハ。並ニ杖七十。

事後受財條例

第二百四十三條 凡官吏。事後財ヲ受ル者ハ。本條ニ依リ。罪ヲ科スト。雖モ。其錢ヲ出シ。及ヒ過スルノ人ハ。並ニ杖七十二處スル律ヲ改メ。坐贓ニ依テ論シ。一等ヲ減シテ。並ニ罪。懲役七十日ニ止ル。

新律綱領 ○受贓律

改定律例 ○受贓律

聽許財物

凡官吏財物ヲ送ルヲ聽許スレハ未ダ接
受セスト雖モ事若シ枉ル者ハ枉法ニ準シ
テ論シ。事枉ケサル者ハ不枉法ニ準シテ論シ。
各一等ヲ減ス。枉ル所重キ者ハ各重キニ從
テ論ス。

以財請求

凡諸人事アリ。財ヲ以テ官吏ニ請求シ。法ヲ
枉ルヲ得ント欲スル者ハ與フル所ノ財
ヲ計ヘ。坐贓ニ依テ論ス。若シ難ヲ避ケ。易ニ
就キ。枉クル所ノ罪重キ者ハ重キニ從テ論
ス。

若シ官吏。刁證留難レテ。歸結ヲ與ヘス。及ヒ
強ヲ用ヒテ。別ニ事ヲ生シ。逼抑レテ。財ヲ取

以財請求條例

第二百四十四條 凡枉法ノ事ニ非スト雖
モ。財ヲ以テ。官吏ノ受理ヲ請求スル者ハ。
與フル所ノ財ヲ計ヘ。坐贓ニ依テ論シ。一
等ヲ減ス。

受スル者ハ。錢ヲ出ス人ハ。坐セス。

官吏求借財物

凡監臨官吏。勢ヲ挾シ。所部内ノ財物ヲ。求索
借貸スル者ハ。並ニ贓ニ計ヘ。不枉法ニ準シ
テ論シ。強ヲ用ヒテ。索借スル者ハ。枉法ニ準
シテ論シ。罪。流三等ニ止ル。其監臨ニアラサ
ル官吏ハ。各一等ヲ減ス。

家人求索

凡監臨官吏ノ家人奴僕。所部内ニ於テ。財物
ヲ收受シ。及ヒ求索スル者ハ。各監臨官吏ノ
罪ニ。二等ヲ減ス。監臨ニアラサル。官吏ノ家
人奴僕ハ。又一等ヲ減ス。若シ監臨官。及ヒ官

新律綱領 ○受贓律

改定律例 ○受贓律

吏情ヲ知ル者ハ同罪。罪流三等ニ止ル。知ラサル者ハ坐セズ。

因公科斂

凡官吏公務ニ因テ擅ニ所部内ノ財物ヲ科斂スル者ハ己レニ入レスト雖モ答五十。贓重キ者ハ坐贓ヲ以テ論ス。己レニ入ルハ者ハ贓ニ計ヘ枉法ヲ以テ論ス。

其公務ニ因ルニ非スレテ所部内ノ財物ヲ科斂レ己レニ入ル者ハ贓ニ計ヘ枉法ヲ以テ論ス。若レ科斂レテ人ニ餽送スル者ハ己レニ入レスト雖モ罪同。

尅留盜贓

凡巡捕官吏己ニ盜贓ヲ獲テ贓物ヲ尅留シ官司ニ送フサル者ハ答三十。己レニ入ルハ

者ハ贓ニ計ヘ枉法ヲ以テ論ス。

受外國人餽送

凡官吏人私ニ外國人ノ餽送ヲ受ケ即時ニ官ニ告ケサル者ハ贓ニ計ヘ枉法ヲ以テ論ス。

受外國人餽送條例

第二百四十五條 凡外國人ノ餽送スル飲食土宜等。實際ノ禮ニ係リ五ニ相贈遺スル者ハ官ニ告ケスト雖モ以枉法論ノ限ニ在ラス。

新律綱領 ○受贓律

改定律例 ○受贓律

新律綱領目錄

詐偽律 計九條

詐為官文書

對詔上書詐不以實

偽造官印

偽造寶貨

偽造斛斗秤尺

偽造私印

詐稱官

詐稱病死傷

詐教誘人犯法

改定律例目錄

詐偽律 計九條

詐為官文書 一條

對詔上書詐不以實 一條

偽造官印 一條

偽造寶貨 十條

同條例 一條

偽造斛斗秤尺條例 一條

詐稱官 一條

新律綱領 〇目錄

改定律例 〇目錄

<p>新律綱領</p> <p>詐偽律</p> <p>詐為官文書</p> <p>凡官ノ文書ヲ詐為シ。及ヒ増減スル者ハ。皆徒三年。省臺察司府藩縣ノ文書ハ。二等ヲ減シ。餘ノ文書ハ。五等ヲ減ス。未タ施行トサル者ハ。各一等ヲ減シ。重事ニ關スル文書ハ。各一等ヲ加フ。若シ規避スル所アル者ハ。各重キニ從テ論ス。</p> <p>其當該ノ官司。知テ聽行スル者ハ。各同罪。罪流三等ニ止ル。知ラサル者ハ。坐セス。</p> <p>對詔上書詐不以實</p> <p>凡對詔及ヒ奏事上書ニ。詐テ實ヲ以テセサル者ハ。徒二年。</p>	<p>改定律例</p> <p>詐偽律</p> <p>詐為官文書條例</p> <p>第二百四十六條 凡私ノ文書ヲ詐為スル者ハ。情ヲ量リ。不應為ニ問ヒ。輕重ヲ分ツ。</p> <p>對詔上書詐不以實條例</p> <p>第二百四十七條 凡對詔及ヒ奏事上書ヲ除ク外。上ニ告ルニ。詐テ實ヲ以テセサル</p>
--	---

新律綱領 ○詐偽律

改定律例 ○詐偽律

偽造私印

凡私印ヲ偽造スル者ハ杖一百財ヲ得ル者ハ。賊ニ計ヘ各盜罪ヲ以テ重キニ從テ論ス。

詐稱官

凡無官ニシテ有官ト詐稱シ或ハ官司ノ差遣ト詐稱シテ人ヲ捕ヘ及ヒ官員ノ姓名ヲ詐冒シテ求為スル所アル者ハ徒二年半犯ス所輕キ者ハ杖七十。

若シ見仕官ノ子孫弟姪家令等ト詐稱シテ求為スル所アル者ハ杖九十犯ス所輕キ者ハ。答三十。從タル者ハ各一等ヲ減ス。

若シ財ヲ得ル者ハ。賊ニ計ヘ竊盜ニ準シ重キニ從テ論ス。罪流三等ニ止ル。

キ者ハ不應為律ニ問ヒ輕重ヲ分ツ。

詐稱官條例

第二百五十九條 凡鄉貫名氏ヲ詐稱シテ客屋ニ宿スル者ハ不應為輕ニ問フ。

詐稱病死傷

凡官吏人等。疾病ト詐稱シ。事ニ臨テ難ヲ避ル者ハ。答三十。避ル所事重キ者ハ。杖七十。

若シ罪ヲ犯シテ死スト詐稱シ。喚問ヲ免レントスル者ハ。徒一年半。避ル所事重キ者ハ。各重キニ從テ論ス。

若シ人ト忿争シテ。故サラニ自ラ傷殘シ。人ニ詐稱スル者ハ。杖七十。其雇ヒヨ受ケ。人ノ

爲ニ傷殘スル者ハ。犯人ト同罪。因テ死ニ致ス者ハ。鬪殺罪ニ。一等ヲ減ス。

若シ當該ノ官司知テ聽行スル者ハ。同罪。罪流三等ニ止ル。知ラサル者ハ。坐セス。

詐教誘人犯法

凡詐テ人ヲ教誘シテ。法ヲ犯サシメ。卻テ自

新律綱領
犯姦律
凡和姦ハ。各杖七十。夫アル者ハ。各徒三年。若シ媒合。及ヒ容止シテ。通姦セシムル者ハ。犯人ノ罪ニ。一等ヲ減ス。強姦スル者ハ。流三等。未タ成ラサル者ハ。一等ヲ減ス。因テ折傷スル者ハ。絞。婦女ハ坐セス。十二歳以下ノ幼女ヲ姦スル者ハ。和ト雖モ。強ト同ク論ス。
親族相姦
凡父祖ノ妻。姑。姉妹。及ヒ子孫ノ婦。兄弟ノ女ヲ姦スル者ハ。各流三等。強姦スル者ハ。斬。若シ母ノ姉妹。及ヒ兄弟ノ妻。姪ノ妻ヲ姦ス

新律綱領。○犯姦律

改定律例
改正犯姦律
第二百六十條 凡和姦。夫アル者ハ。各懲役一年。妻ハ。一等ヲ減ス。若シ媒合。及ヒ容止シテ。通姦セシムル者ハ。犯人ノ罪ニ。三等ヲ減ス。強姦スル者ハ。懲役十年。未タ成ラサル者ハ。一等ヲ減ス。因テ折傷スル者ハ。懲役終身。婦女ハ坐セス。十二歳以下ノ幼女ヲ姦スル者ハ。和ト雖モ。強ト同ク論ス。
親屬相姦
第二百六十一條 凡父祖ノ妻。伯叔姑姉妹。及ヒ子孫ノ婦ヲ姦スル者ハ。各懲役三年。強姦スル者ハ。懲役終身。若シ母ノ姉妹。及

改定律例。○犯姦律

ル者ハ。各流一等。強姦スル者ハ。絞。妻ヲ姦スル者ハ。各一等ヲ減ス。強姦スル者ハ。絞。	若シ前夫ノ女。同母異父姉妹ヲ姦スル者ハ。各徒三年。強姦スル者ハ。絞。	姦家長妻女	凡奴僕雇人。家長ノ妻ヲ姦スル者ハ。流三等。姦婦ハ。徒三年。強姦スル者ハ。斬。	若シ家長ノ女。姉妹。及ヒ姑。若クハ兄弟ノ妻ヲ姦スル者ハ。流一等。婦女ハ。凡姦ヲ以テ論ス。強姦スル者ハ。絞。妻ヲ姦スル者ハ。各一等ヲ減ス。強姦スル者ハ。絞。	姦部民妻女	兄弟ノ妻。姪ノ妻ヲ姦スル者ハ。懲役二年。妻ヲ姦スル者ハ。各一等ヲ減ス。強姦スル者ハ。並ニ懲役終身。	若シ兄弟姉妹ノ女。及ヒ前夫ノ女。同母異父姉妹ヲ姦スル者ハ。各懲役一年。強姦スル者ハ。懲役終身。	姦家長妻	第二百六十二條 凡雇人。家長ノ妻ヲ姦スル者ハ。各懲役一年半。強姦スル者ハ。懲役終身。	姦部民妻
--	------------------------------------	-------	--	---	-------	---	---	------	--	------

凡官吏。所部内ノ妻女ヲ姦スル者ハ。凡姦罪ニ。二等ヲ加フ。婦女ハ。凡姦ヲ以テ論ス。	居喪及僧尼犯姦	凡父母。舅姑。及ヒ夫ノ喪ニ居リ。若クハ。僧尼ノ姦ヲ犯ス者ハ。各凡姦罪ニ二等ヲ加フ。相姦スルノ人ハ。凡姦ヲ以テ論ス。	第二百六十四條 凡父母。舅姑。及ヒ夫ノ喪ニ居リ。姦ヲ犯ス者ハ。各凡姦罪ニ。二等ヲ加フ。相姦スルノ人ハ。凡姦ヲ以テ論ス。	同六年七月三十日第二百七十四號御布告	改正居喪犯姦律	父母。舅姑。夫ノ喪ニ居リ。姦ヲ犯ス者ハ。各凡姦罪ニ。二等ヲ加フル律ヲ改メ。父母舅姑ノ喪ニ居リ。姦ヲ犯ス者ハ。凡姦ヲ以テ論シ。夫ノ喪ニ居リ。姦ヲ犯ス者ハ。有夫ヲ以テ	新律綱領 ○犯姦律	改定律例 ○犯姦律
--	---------	---	---	--------------------	---------	---	-----------	-----------

論ス。相姦スルノ人ハ。並ニ同罪。

犯姦條例

第二百六十五條 凡和姦ノ後。姦情敗露ニ因テ。姦婦。悔迫自盡スル者ハ。姦夫。情ヲ知ラスト雖モ。姦罪ニ。一等ヲ加フ。

第二百六十六條 凡雜姦スル者ハ。各懲役九十日。萃士族ハ。破廉耻甚クテ以テ論ス。其姦セラル。ノ幼童。十五歳以下ノ者ハ。坐セス。若シ強姦スル者ハ。懲役十年。未タ成テサル者ハ。一等ヲ減ス。

第二百六十七條 凡私娼ヲ街賣スル。寫主ハ。懲役四十日。婦女。及ヒ媒合容止スル者ハ。一等ヲ減ス。若シ父母ノ指令ヲ受ル者ハ。罪ヲ其父母ニ坐シ。婦女ハ。坐セス。明治九年

新律綱領。○犯姦律

改定律例。○犯姦律

一月十二日第一号
御布告ヲ以テ廢ス

第二百六十八條 凡僧尼ノ姦ヲ犯ス者ハ。凡姦罪ヲ以テ論ス。

同六年十月十七日第三百四十九號御布告

犯姦條例

強姦死ニ致ス者ハ。斬。

同六年七月二十八日第二百七十三號御布告

犯姦條例

凡妻妾ヲ縱容シテ。人ト通姦セシムル者ハ。本夫。姦夫。姦婦。各懲役一年。因テ財ヲ圖ル者ハ。枉法ニ准レ。重キニ從テ論ス。

同七年五月十三日司法省第十號御布達

今般犯姦ノ儀ニ付左ノ通り於當省議定

候條此旨可相心得候事	
凡姦事他人ノ指稱ニ係ル者ハ論スルナ	
勿レ。	

新律綱領 ○ 目錄

新律綱領目錄	雜犯律 計一十條	拆毀揭榜場	販賣鴉片烟	賭博	囑託公事	失火	放火	費用受寄財産	得遺失物	違令
--------	----------	-------	-------	----	------	----	----	--------	------	----

改定律例 ○ 目錄

改定律例目錄	雜犯律 計二十三條 增補四條	同改正 一條	賭博 四條	同改正 一條	失火 五條	同改正 一條	放火 四條	得遺失物 五條	同改正 二條	違令 二條
--------	-------------------	--------	-------	--------	-------	--------	-------	---------	--------	-------

不應為

不應為
三條

新律綱領

改定律例

雜犯律

雜犯律

拆毀揭榜場

凡揭榜場ヲ拆毀シ。及ヒ板榜ヲ毀スル者ハ。徒三年。

販賣鴉片烟

凡鴉片烟ヲ販賣シテ。利ヲ圖ル者。首ハ斬。從ハ。流三等。

若シ人ヲ引誘シテ。吸食セシムル者ハ。絞。從。及ヒ情ヲ知り。房屋ヲ給スル者ハ。流三等。引誘セラレテ。吸食スル者ハ。徒一年。

若シ販賣シテ。未タ售賣セサル者。首ハ流二等。從ハ。徒三年。買食スル者ハ。徒二年半。並ニ鴉片

烟ハ。官ニ没入ス。

新律綱領 ○ 雜犯律

改定律例 ○ 雜犯律

若シ官吏知テ舉ヒサル者ハ。同罪。罪。流三等ニ止ル。財ヲ受ル者ハ。枉法ヲ以テ。重ニ從テ論ス。

賭博

凡財物ヲ賭シ博戲ヲ為ス者ハ。皆杖八十。賭場ノ財物ハ。官ニ入ル。其賭房ヲ開張スル人ハ。其列ニ與ラスト雖モ。同罪。飲食ヲ賭スル者ハ。論スルコト勿レ。
若シ產業無クシテ。常ニ腰刀ヲ挾帶シ。無賴ノ徒ヲ招結シ。賭場ヲ開張シ。四鄰ニ横行スル者ハ。皆流一等。

賭博條例

第二百六十九條 凡賭博。三犯以上ハ。懲役一年。
第二百七十條 凡賭場。現在ノ財物ハ。官ニ入ルト雖モ。其田宅等。不動産ニ係ル者ハ。原主ニ還付シ。官ニ入ルノ限ニ在ラス。
第二百七十一條 凡博戲ニ用フル骰子。骨牌ヲ賣ル者ハ。賭博者ト。同罪。再犯ハ。一等ヲ加ヘ。三犯以上ハ。懲役一年。
第二百七十二條 凡賭博ノ列ニ與ラスト雖モ。母錢ヲ借シ。息ヲ收ル者ハ。犯人ト同罪。

囑託公事

凡法令ヲ曲ケンコトヲ欲シ。公事ヲ囑託スル者ハ。己レノ為ニシ。人ノ為ニスルコトヲ論セ。答四十。當該ノ官吏聽從スル者ハ。同罪。聽從セサル者ハ。坐セス。若シ事已ニ施行スル者ハ。杖九十。枉ル所罪重キ者。官吏ハ。故出入人罪律ヲ以テ論ス。

若シ他人及ヒ親屬ノ為ニ囑託シテ。枉ル所罪。答四十ヨリ重キ者ハ。當該官吏ノ罪ニ三

罪。

同七年四月二十五日司法省第八號布達
賭博ヲ企テ。未タ行ハサル者。及ヒ博戲ノ為ニ。骰子骨牌ヲ持スル者ハ。情ヲ量リ。違式輕重ニ問ヒ。並ニ賙ヲ聽ス。

新律綱領 ○ 雜犯律

改定律例 ○ 雜犯律

等ヲ減ス。自己ノ事ヲ囑託スル者ハ。坐スヘキ本罪ニ。一等ヲ加フ。	若レ法ヲ曲ケ。贓ヲ受ル者ハ。贓ニ計ヘ枉法ヲ以テ論ス。	失火	凡火ヲ失シテ。自己ノ宅舎ヲ燒ク者ハ。答ニ十。人ノ宅舎ニ。延燒スル者ハ。答四十罪。止メテ。火ヲ失スル人ヲ坐ス。若レ太廟。及ヒ宮闕内ニ於テ。火ヲ失スル者ハ。流三等。山陵ノ北域内ハ。徒一年。公廡。及ヒ倉庫内ハ。杖一百。主守ノ人。因テ財物ヲ侵欺スル者ハ。贓ニ計ヘ。監守自盜ヲ以テ論ス。其外ニ在リ。火ヲ失シテ。延燒スル者ハ。各三等ヲ減ス。	其宮殿。及ヒ倉庫ヲ守衛シ。若クハ囚ヲ掌ル
家ヲ燒ク者ハ。自己宅舎ヲ燒クニ。一等ヲ加フ。	第二百七十五條 凡火ヲ失シテ。人ヲ燒死ニ致ス者ハ。死屍ノ多寡ヲ論セス。一等ヲ加フ。其同居ノ祖父母。父母ヲ。燒死ニ致ス者ハ。懲役百日。	失火條例	第二百七十三條 凡太廟。及ヒ山陵内ニ於テ。火ヲ失スル者ハ。律ニ依リ罪ヲ科スルノ外。官幣國幣大社ハ。山陵ト同シク論シ。中社ハ。懲役百日。小社ハ。懲役九十日。府縣社ハ。懲役七十日。郷社ハ。懲役六十日。延燒スル者ハ。各本罪ニ。三等ヲ減シ。滅シテ。人ノ宅舎ヲ延燒スルヨリ。輕シ。若クハ等キハ。並ニ。一等ヲ加フ。	第二百七十四條 凡稅居人。火ヲ失シテ。其

者。火ノ起ルヲ見テハ。所守ヲ離ル。一ヲ得ス。違フ者ハ。杖七十。	家ヲ燒ク者ハ。自己宅舎ヲ燒クニ。一等ヲ加フ。	第二百七十五條 凡火ヲ失シテ。人ヲ燒死ニ致ス者ハ。死屍ノ多寡ヲ論セス。一等ヲ加フ。其同居ノ祖父母。父母ヲ。燒死ニ致ス者ハ。懲役百日。二等親以下ノ尊長ハ。各一等ヲ減シ。卑幼ハ。各等親ニ照シ。尊長ニ三等ヲ減シテ。罪。致人燒死律ヨリ輕キ者
同六年八月十二日第二百九十九號御布告	改定律例第二百七十五條改正	改定律例

放火

凡火ヲ放テ。故サラニ公廨倉庫。及ヒ民舎ヲ
燒ク者ハ。皆斬。未タ燒燬ニ至ラサル者ハ。流
三等。

ハ。減セス。其各居ニ係ル者ハ。等親尊卑ヲ
論セス。並ニ致人燒死ト罪同。

第二百七十六條 凡火ヲ失シテ。人ノ山林
柴草。及ヒ空間房屋。若クハ田場積聚ノ物
ヲ延燒スル者ハ。官私ヲ分タス。人ノ宅舎
ニ。延燒スルニ。一等ヲ減ス。

第二百七十七條 凡盜犯。火ヲ用ヒテ。門關
戸樞ヲ燒燬シ。及ヒ燭炬ヲ持シ。期セズシ
テ。失火ニ致ス者ハ。懲役三年。若シ盜罪重
キ者ハ。重キニ從テ論ス。

放火條例

第二百七十八條 凡火ヲ放テ。人ノ空間房
屋。及ヒ田場積聚ノ物ヲ燒ク者ハ。懲役七
年。未タ燒燬ニ至ラサル者ハ。懲役三年。

Blank area for the main text of the law on page 279.

第二百七十九條 凡火ヲ放テ。故サラニ自
己ノ房屋ヲ燒ク者ハ。懲役九十日。未タ燒
燬ニ至ラサル者ハ。一等ヲ減ス。若シ期セ
ズシテ。公廨倉庫。及ヒ民舎ヲ延燒スル者
ハ。懲役二年半。因テ財ヲ盜ム者ハ。懲役終
身。

第二百八十條 凡火ヲ放テ。人ノ空間房屋
ヲ燒キ。期セズシテ。人ノ宅舎ニ延燒スル
者ハ。懲役十年。

第二百八十一條 凡火ヲ放テ。人ノ宅舎ヲ
燒キ。未タ燒燬ニ至ラサル者。律ニ照シ。懲
役十年ニ處タル外。若シ雇人等。家長ノ督
責ニ苛迫シ。一時脫身ヲ圖リ。縱ニ火ヲ放
テ。未タ燒燬ニ至ラサル者ハ。情ヲ量ラ。二

費用受寄財産

凡他人ヨリ。財物畜産ノ寄託ヲ受ケ。報ク費用スル者ハ。坐贓ヲ以テ論シ。一等ヲ減ス。罪徒二年半ニ止ル。死失ト詐言スル者ハ。竊盜ニ。二等ヲ減シ。罪徒三年ニ止ル。並ニ物ヲ追シテ。主ニ還ス。其水火盜賊ニ費失セテ。及ヒ畜産病死スル者ハ。論スルコト勿レ。

得遺失物

凡遺失ノ物ヲ得レハ。必ス官ニ送ル可シ。官物ハ。全ク官ニ入レ。私物ハ。一半ヲ其主ニ給シ。一半ヲ得ル人ニ給ス。如シ三十日内ニ。其主ナケレハ。全ク給ス。若シ官ニ送ラサル者。官物ハ。坐贓ヲ以テ論シ。物ヲ追シテ。官ニ還

等ヲ減シ。懲役三年。

得遺失物條例

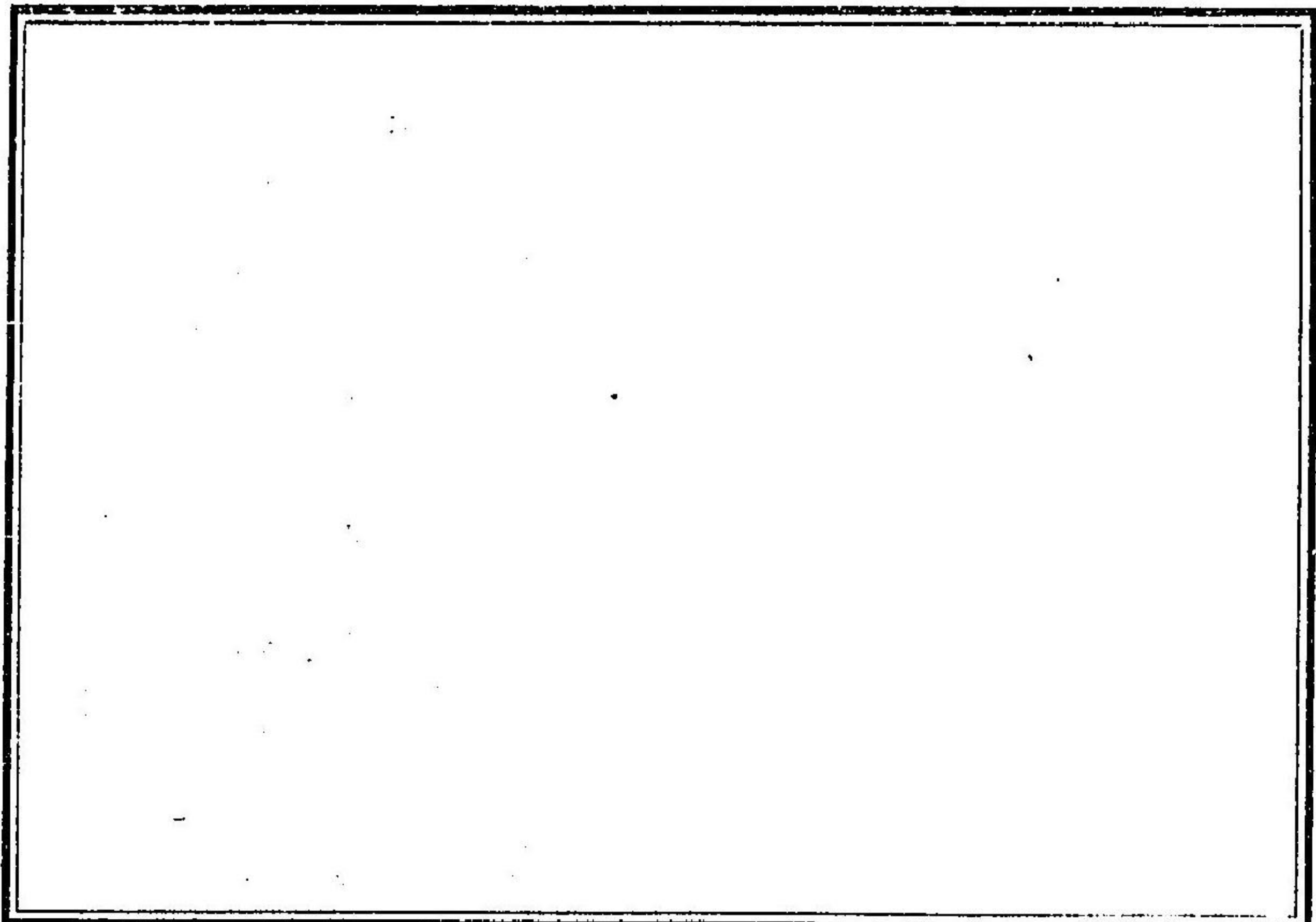
第二百八十二條 凡水中沈没ノ物ヲ得レハ。遺失物ヲ得ルヲ以テ論ス。
第二百八十三條 凡遺失物ヲ得ルニ。物品。盜賊ニ係ルト雖モ。私物ナレハ。一半ヲ其主ニ給シ。一半ヲ得ル人ニ給ス。

ス。私物ハ。一等ヲ減シ。主アルハ。物ヲ追シテ。主ニ給シ。主ナキハ。官ニ入ル。
若シ官私地内ニ於テ。埋藏ノ物ヲ掘得ル者ハ。並ニ官ニ送リ。地主ト中分セシム。隠シテ送ラサル者ハ。主ニ分ツ可キノ數ヲ計ヘ。坐贓ヲ以テ論シ。一等ヲ減ス。仍ホ地主ト中分セシム。

第二百八十四條 凡官吏。運卒。遺失物ヲ得レハ。所部内外ヲ問ハス。主アルハ。全ク其主ニ還ス。如シ三十日内ニ。其主ナケレハ。得ル者ニ給ス。
第二百八十五條 凡一切應禁ノ物ヲ得レハ。遺失。及ビ埋藏。若クハ。沈没ヲ分タス。一躰ニ。官ニ没入ス。

第二百八十六條 凡人ノ邸宅内ニ於テ。遺失物ヲ竊取スル者ハ。竊盜ニ準レテ論ス。
同九年四月十九日第五十五號御布告

新律綱領得遺失物律左ノ通改正ニ改定
律例第二百八十二條第二百八十三條第
二百八十四條第二百八十五條第
二百八十六條ヲ刪除候條此旨布告候事

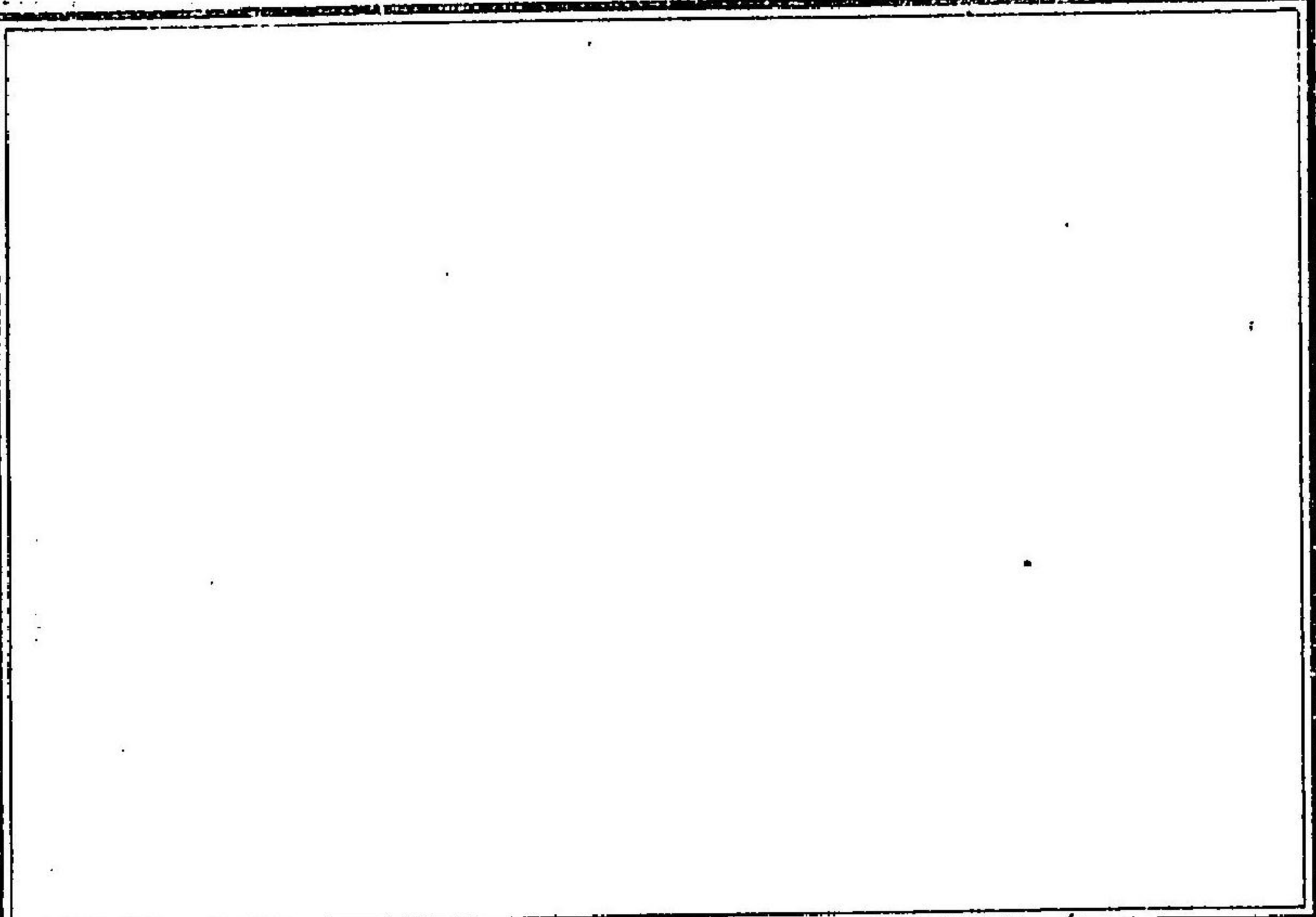


凡遺失ノ物ノ得隠匿シテ官ニ送ラス。及ヒ
主ニ還サ、ル者ハ。官私ノ分メス。竊盜ニ
準シテ論シ。一等ノ減シ。並ニ物ノ追ヒテ。
官私ニ還給シ。主ナキハ。官ニ入ル。若シ官
私地内ニ於テ。埋藏ノ物ヲ掘得。隠テ官ニ
送ラサル者。罪亦同シ。

同九年四月十九日第五十六號御布告

遺失物取扱規則

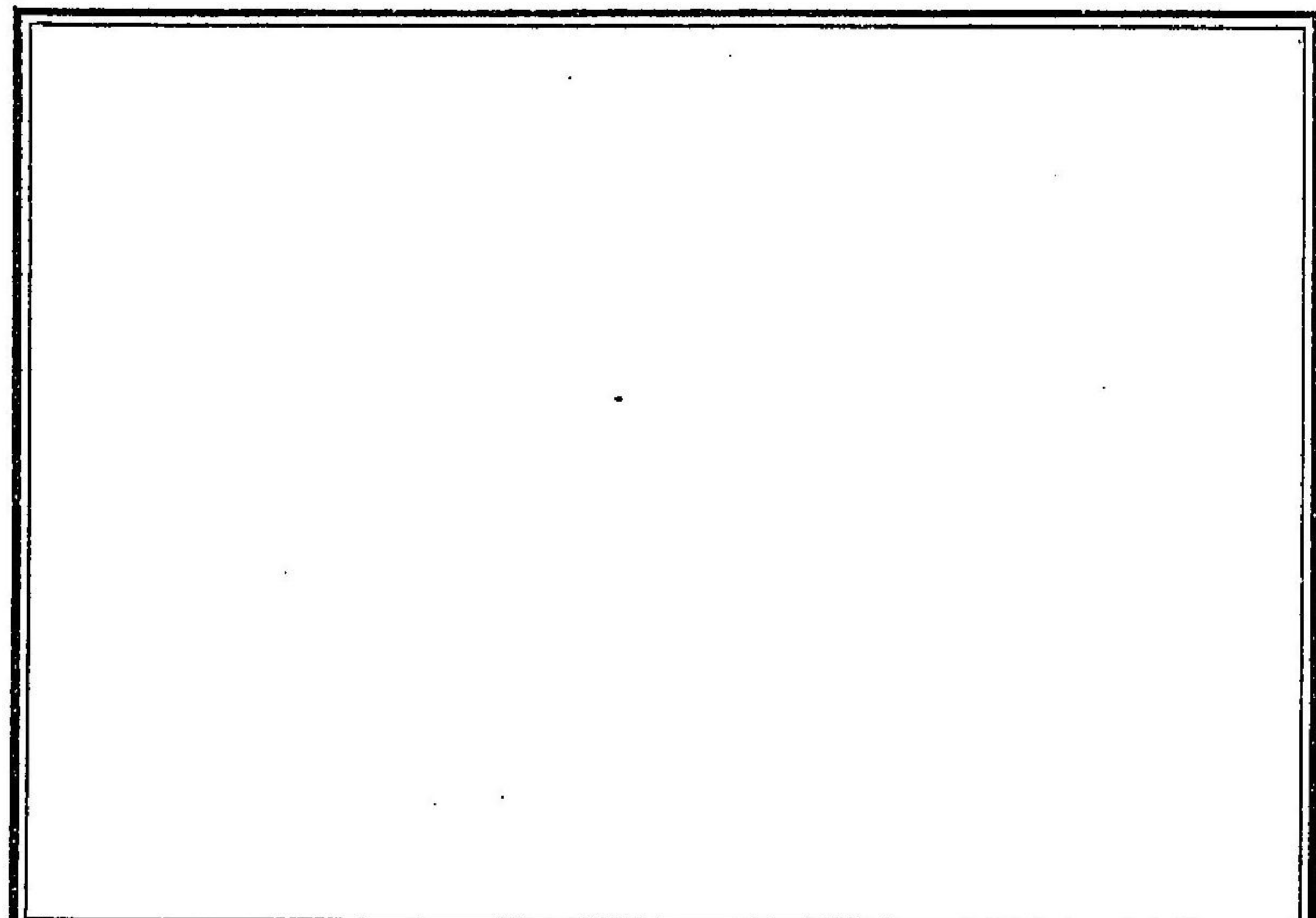
第一條 凡遺失物ト稱スルハ。自ラ其遺失
スルヲ覺テス。及ヒ其所在ノ明カナラサ
ルモノヲ云フ。故ニ若シ其物ヲ得ルニ臨
テ。物主其場ニ就テ。其主タルコトヲ證明ス
ルニ於テハ。直ニ之ヲ返還シ。遺失物ヲ以
テ。論スルコトヲ得ス。



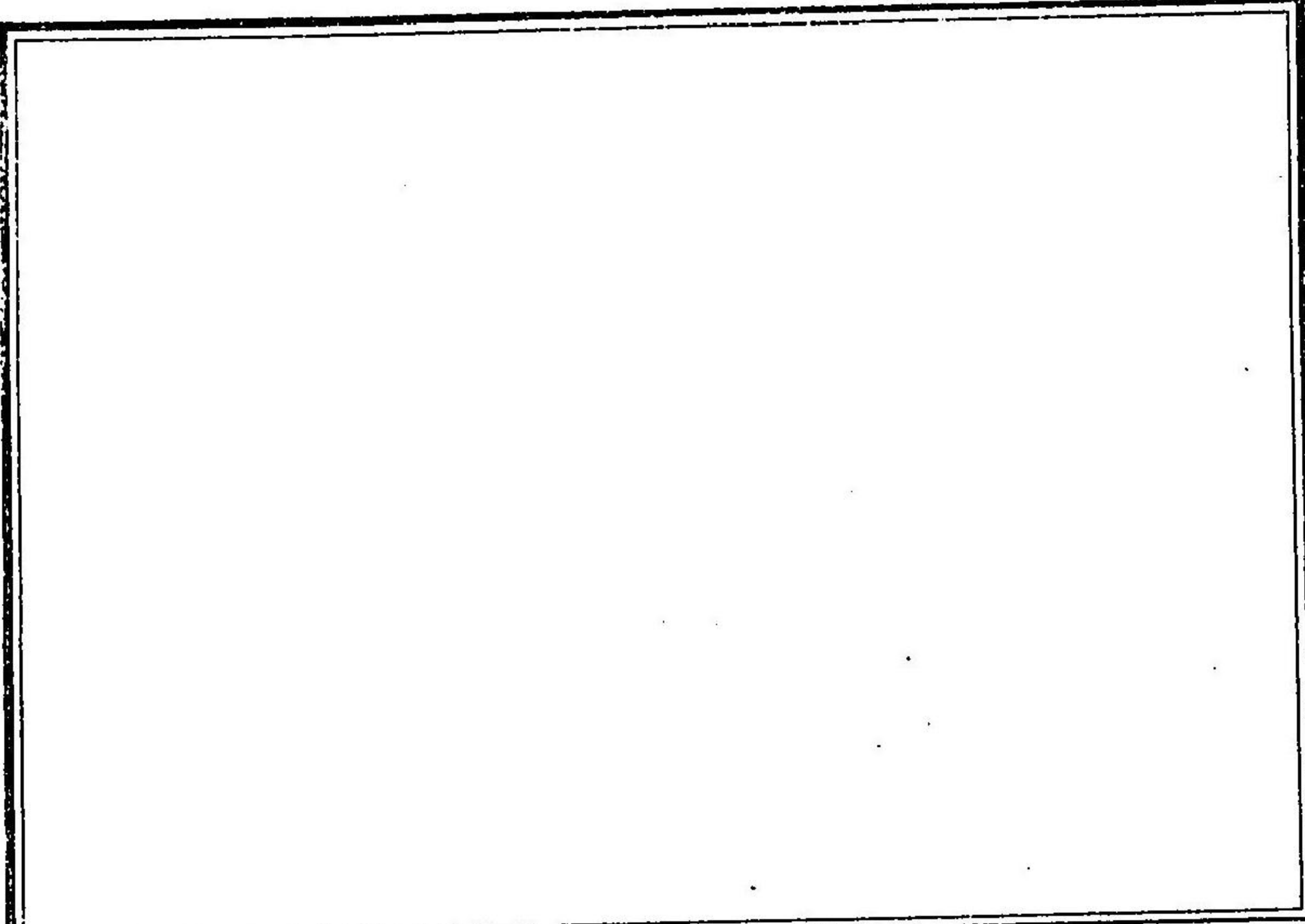
第二條 凡遺失ノ物ヲ得レハ。五日内ニ其
主ニ還シ。其主分明ナラサレハ。之ヲ官ニ
送ルヘシ。官之ヲ榜示シ。一年内。其主ナキ
時ハ。之ヲ得者ニ給ス。

第三條 凡遺失者ハ。其遺失スル物品ノ模
樣買數并ニ遺失ノ日時場所等ヲ可成式
ケ。詳細ニ記載シ。速ニ官ニ届出ヘシ。但得
者ヨリ。其返還ヲ得ル時モ。亦更ニ其買ヲ
届出ヘシ。

第四條 凡遺失ノ物ヲ得レハ。之ヲ其主ニ
還スト雖モ。其費用ヲ償ハシムルコトヲ得。
且得者ニ報勞ノタメ。其物價百分ノ五ヨ
リ少カラス。二十ヨリ多カラサル。金圓ヲ
給スヘシ。若シ物主。得者ト其價格ヲ争フ



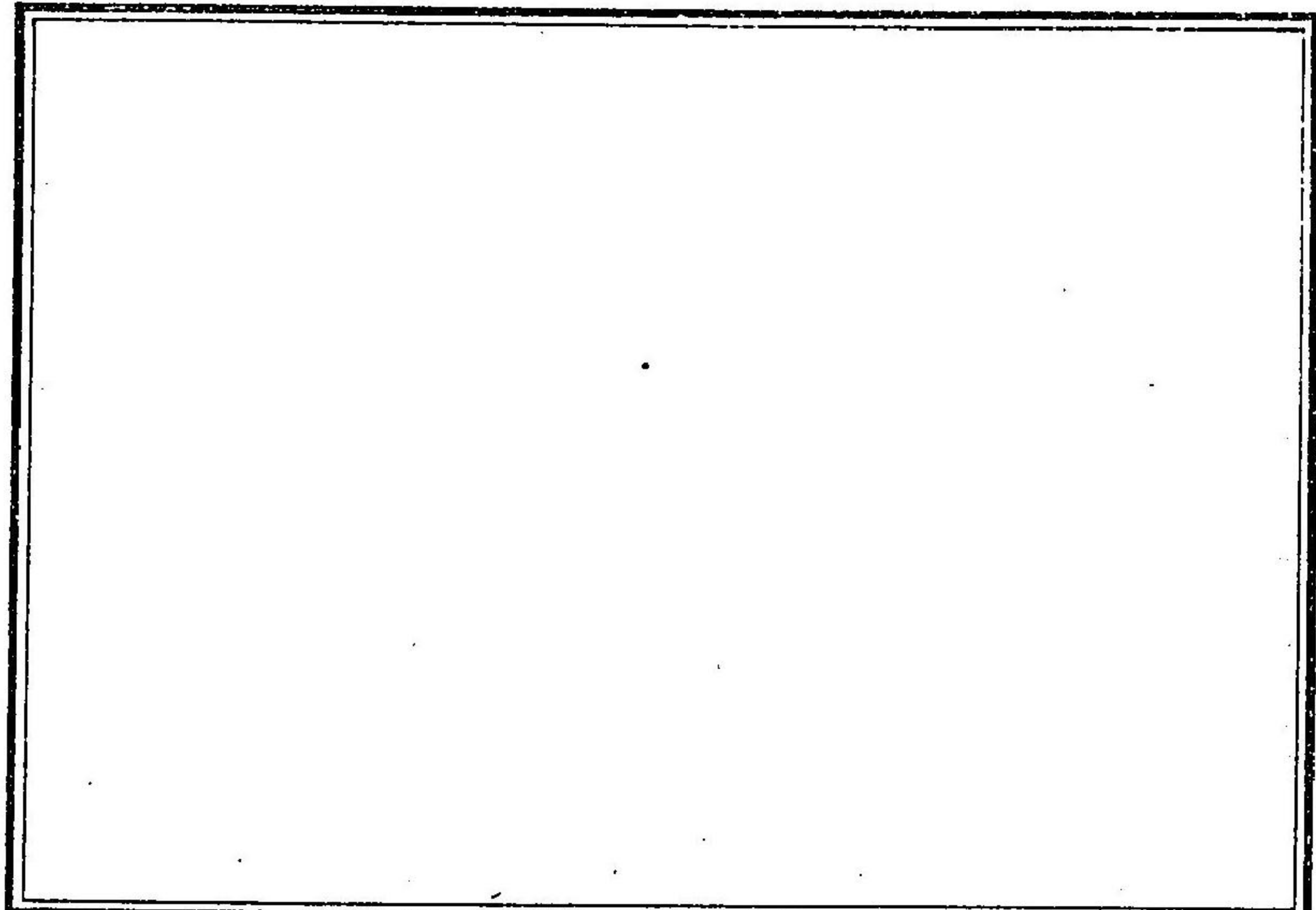
時ハ。官之ヲ評價人ニ托シテ。其價ヲ定ム。
 第五條 凡遺失物ヲ得ルニ。物品盜賊ニ係
 ルモノハ。直ニ官ニ送ルヘシ。官之ヲ其主
 ニ還シ。止メ其費用ノミヲ償ハシム。
 第六條 凡官私ノ地内ニ於テ。埋藏ノ物ヲ
 掘得ル者ハ。並ニ官ニ送リ。地主ト中分セ
 シム。但其主分明ナルモノ。及ヒ盜賊ニ係
 ルモノハ。此限ニ在ラス。
 第七條 凡遺失ノ物ヲ得ルニ。若シ其物耐
 久シ難クシテ。其主分明ナラサル時ハ。迅
 速ニ之ヲ官ニ送ルヘシ。官之ヲ公賣シ。其
 代ヲ領置シ。榜示シテ處分スルヲ第二條
 ノ如シ。
 第八條 凡家畜ノ類。他所ニ逸走スルモノ



ハ。之ヲ遺失物ト稱スルヲ得スト雖モ。其
 主ヨリ之ヲ官ニ報シ。及ヒ得者ニ其費用
 ト報勞金ヲ給與スルヲ。第三條第四條ニ
 同シ。若シ他人ノ財産ヲ毀損スル時ハ。律
 ニ照シテ處分ス。
 第九條 凡逸走スル。畜類ヲ得タル者。其主
 分明ナラサレハ。之ヲ官ニ送ルヘシ。若シ
 八日内。其主ナケレハ。官之ヲ公賣シテ。得
 者ニ其費用ヲ償ヒ。仍ホ代金ノ剩餘アル
 モノハ。之ヲ官ニ領置シ。榜示シテ處分ス
 ルヲ。第二條ノ如シ。
 第十條 凡遺失物。及ヒ逸走畜類ノ。官ニ係
 ルモノハ。官ヨリ得者ニ其費用ト。報勞金
 ヲ給スルヲ。私物ニ異ナルヲナシ。

新律綱領 ○ 雜犯律

改定律例 ○ 雜犯律



第十一條 凡警察官文クル者。所部ノ内
外ヲ問ハス。遺失ヲ得レハ。速ニ之ヲ官ニ
送リ。全ク其主ニ還付シ。其主ナケレハ之
ヲ官ニ没ス。

第十二條 凡一切應禁ノ物ヲ得レハ。遺失
及ヒ埋藏ヲ論セス。並ニ官ニ没ス。

第十三條 凡公私債證書。地券諸鑑札等ノ
類ハ遺失物ヲ以テ。論スルヲ得スト雖モ。
物主ハ得者ニ其費用ヲ償フヘシ。

第十四條 凡遺失物。及ヒ逃走畜類ヲ得。若
クハ埋藏物ヲ掘得テ。官私ニ全ク送還セ
ス。或ハ物主ノ其主タルヲ證明スルニ。
冒認シテ返還サル者ハ。並ニ律ニ照シテ
處分ス。

違令
凡令ニ違フニ。重キ者ハ。咎四十。輕キ者ハ。一
等ヲ減ス。

不應為
凡律令ニ正條ナシト雖モ。情理ニ於テ。為ス
ヲ得應カラザルノ事ヲ為メ者ハ。咎三十。事
理重キ者ハ。杖七十。

違令條例
第二百八十七條 凡制ニ違フ者ハ。懲役百
日。輕キ者ハ。一等ヲ減ス。

第二百八十八條 凡式ニ違フ者ハ。懲役二
十日。輕キ者ハ。一等ヲ減ス。

不應為條例
第二百八十九條 凡二人以上。同ク不應為
ヲ犯シ。首タル者。懲役三十日ニ該レハ。從
ハ。懲役二十日。首タル者。懲役七十日ニ該
レハ。從ハ。懲役六十日ニ科ス。若シ所犯。輕
重ノ分アレハ。不應為重ニ分擬シ。首從ヲ
以テ論セス。

第二百九十條 凡佛像ヲ素毀スル者ハ。不
應為重ニ科ス。

新律綱領 ○雜犯律

改定律例 ○雜犯律

--

<p>第二百九十一條 凡詭言怪說ヲ流傳シ。及 <small>レ</small>著述シテ。政體ヲ妨害スル者ハ。不應爲 重ニ科ス。<small>明治八年九月五日 第百三十七号 御布告ヲ以テ 删除ス</small></p>
--

新律綱領目錄

捕亡律 <small>計本條 增補一條</small>	追捕罪人	罪人拒捕	獄囚脫監及反獄逃走	徒流人逃	同改正	主守不覺失囚	藏匿罪人
---------------------------------	------	------	-----------	------	-----	--------	------

改定律例目錄

捕亡律 <small>計二十二條 增補二條</small>	追捕罪人 一條	獄囚脫監及反獄逃走 五條	懲役人逃 一條	同條例 一條	同改正 一條	主守不覺失囚 三條	藏匿罪人 一條
-----------------------------------	---------	--------------	---------	--------	--------	-----------	---------

新律綱領 ○目錄

改定律例 ○目錄

新律綱領

捕亡律

追捕罪人

凡捕吏差遣ヲ承ケ。罪人ヲ追捕スルニ事故ニ託シテ行カス。若クハ罪人ノ所在ヲ知テ。捕ヘサル者ハ。杖一百。

若シ財ヲ受ケ。故縱スル者ハ。囚ト同罪。賊重キ者ハ。賊ニ計ヘ。枉法ヲ以テ。重キニ從テ論ス。

罪人拒捕

凡罪ヲ犯シテ逃走シ。追捕ヲ拒ク者ハ。各本罪上ニ。二等ヲ加ヘ。罪流三等ニ止ル。本罪死スヘキ者ハ。常律ニ依ル。捕吏ヲ殴テ。折傷以上ニ至ル者ハ。絞。殺ス者ハ。斬。從タル者ハ。各

新律綱領 ○捕亡律

改定律例

捕亡律

追捕罪人條例

第二百九十二條 凡捕吏正犯ノ財ヲ受ケ。故縱スル同罪者。正犯。死ニ至レハ。同罪者ハ。絞ニ處スル律ヲ改メ。懲役終身ニ從フト雖モ。其財ヲ受スシテ。故縱シ。及ヒ通信シテ。逃避ヒシムル同罪者ハ。罪。懲役十年ニ止ル。

改定律例 ○捕亡律

一等ヲ減ス。
 若シ罪人兇器ヲ持シ拒捕スルニ捕吏之ヲ
 拾殺シ及ヒ囚逃走スルニ捕吏之ヲ逐殺シ。
 若クハ囚追逐ニ因テ窘迫シ自殺スル者ハ
 並ニ論スル勿レ。
 若シ罪囚逃走スト雖モ已ニ拘執ニ就キ及
 ヒ拒捕セサルニ捕吏之ヲ殺シ或ハ折傷ス
 ル者ハ各關殺傷ヲ以テ論ス若シ死罪ニ該
 ル罪人ヲ捕吏一時忿激シテ擅殺スル者ハ
 杖九十。

獄囚脱監及反獄逃走

凡罪ヲ犯シ囚禁セラレテ脱監及ヒ越獄シ
 テ逃走スル者ハ各本罪上ニ二等ヲ加ヘ罪
 流三等ニ止ル本罪死スヘキ者ハ常律ニ依

獄囚脱監及反獄逃走條例

第二百九十三條 凡脱監及ヒ越獄シテ逃
 走スル者ハ各本罪上ニ二等ヲ加ヘ罪流
 三等ニ止ル律ヲ改メ懲役終身ニ止ル

ル。
 若シ罪囚反獄シテ逃走スル者ハ皆斬同牢
 ノ囚人反情ヲ知ラサル者ハ坐ヒス。
 其罪囚水火震災ノ變ニ因テ逸出シ投歸ス
 ル者ハ斬絞以下各一等ヲ減ス。

第二百九十四條 凡反獄シテ逃走スル者
 ハ皆斬ニ處スル律ヲ改メ首ハ斬從ハ懲
 役終身

第二百九十五條 凡罪囚糾合シテ越獄ス
 ルニ從ハス實ニ據テ首報シ囚テ罪囚即
 時ニ獲ニ就キ脱逃ヲ致サハルヲ得ル
 者及ヒ反獄ノ情ヲ知テ首報スル者ハ斬
 絞以下各本罪ニ一等ヲ減ス

第二百九十六條 凡脱監及ヒ越獄シテ逃
 走スル者再逃以上ハ又二等ヲ累加シ罪
 懲役終身ニ止ム懲役場ヲ逃走シ又監獄
 ヲ脱越スル者罪亦同

第二百九十七條 凡犯人責付内ニ逃走ス
 ル者ハ本罪ニ一等ヲ加フ若シ囚禁及ヒ

新律綱領 ○捕亡律

改定律例 ○捕亡律

徒流人逃

凡徒流ノ囚人役限未タ満スシテ逃走スル者ハ杖七十。仍ホ配所ニ發シ其徒流原犯ノ年限ニ照シテ新ニ拘役シ。已ニ役過セシ月日ハ並ニ通算セス。再ヒ逃走スル者ハ絞。若シ已ニ断決セシ徒流ノ罪囚ヲ發遣シ未タ配所ニ到ラス中途ニシテ逃走スル者モ罪亦同。

若シ主守及ヒ押解人罪囚ノ逃走スルヲ覺ラザル者ハ一名ニ答四十。一名毎ニ一等ヲ加ヘ罪杖一百ニ止ル。故縱スル者ハ各囚

責付内ニ逃走シテ自首スル者ハ止ク本罪ヲ科シテ逃罪ヲ免ス

懲役人逃條例 原徒流人逃律

第二百九十八條 凡懲役一年以上ノ囚人限内逃走スル者ハ杖七十。改テ棒鎖二日。再ヒ逃走スル者ハ絞。改テ懲役終身。

第二百九十九條 凡懲役百日以下ノ囚人限内逃走スル者ハ棒鎖一日。仍ホ原犯ノ日限ニ照シテ新ニ拘役シ。再ヒ逃走スル者ハ棒鎖二日。更ニ懲役一年ニ入ル。若シ外ニ在テ又百日以下ノ罪ヲ犯セハ原犯後犯ヲ通算シテ新ニ拘役ス。其一年以上ノ罪ヲ犯ス者ハ止ク後犯ノ年限ニ照シ

ト同罪。罪流三等ニ止ル。財ヲ受ル者ハ賊ニ計ヘ枉法ヲ以テ重キニ從テ論ス。

明治七年二月七日第十六號御布告

徒流人逃亡條改正

主守及ヒ押解人罪囚ノ逃走ヲ覺ラザル者ハ一名ニ答四十。一名毎ニ一等ヲ加ヘ罪杖一百ニ止ル。律ヲ改メテ未決ノ罪囚ト同シク主守不覺失囚律ニ依ル。

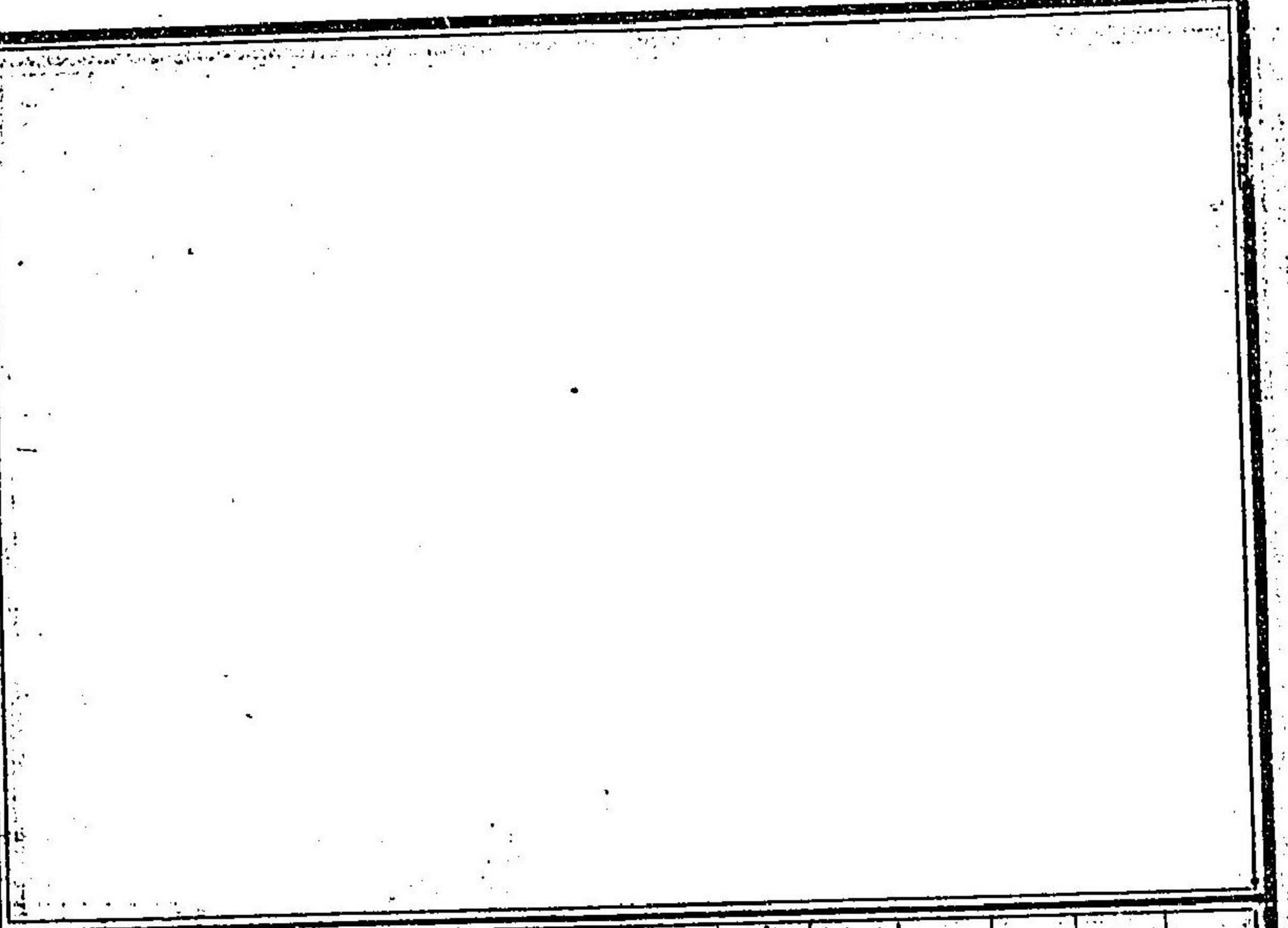
テ更ニ科断ス。

第三百條 凡懲役一年以上ノ囚人逃走スル者ハ例ニ照シ棒鎖二日。仍ホ原犯年ノ限ニ照シテ新ニ拘役スト雖モ若シ逃走シ外ニ在テ又三年以下ノ罪ヲ犯セハ後犯ノ年限ニ原犯ノ年限ヲ合セテ拘役スルモ亦四年ニ過ルヲ得ス。百日以下ノ罪ヲ犯ス者モ亦原犯ニ合セテ拘役ス。其五年以上ノ罪ヲ犯ス者ハ止ク後犯ノ年限ニ照シテ科断ス。

第三百一條 凡懲役五年以上ノ囚人限内逃走スル者モ亦例ニ照シテ棒鎖二日。仍ホ原犯ノ年限ニ照シテ新ニ拘役スト雖モ若シ逃走シ外ニ在テ重キテ五年以上

新律綱領 ○捕亡律

改定律例 ○捕亡律



十年以下ノ罪ヲ犯ス者ハ。並ニ拘役四年ヲ加フ。其一年以上。三年以下ノ罪ヲ犯ス者ハ。後犯ノ年限ヲ折半シテ。加役ス。其百日以下ノ罪ヲ犯ス者ハ。役限ヲ全加シテ。折半スルヲ用ヒス。

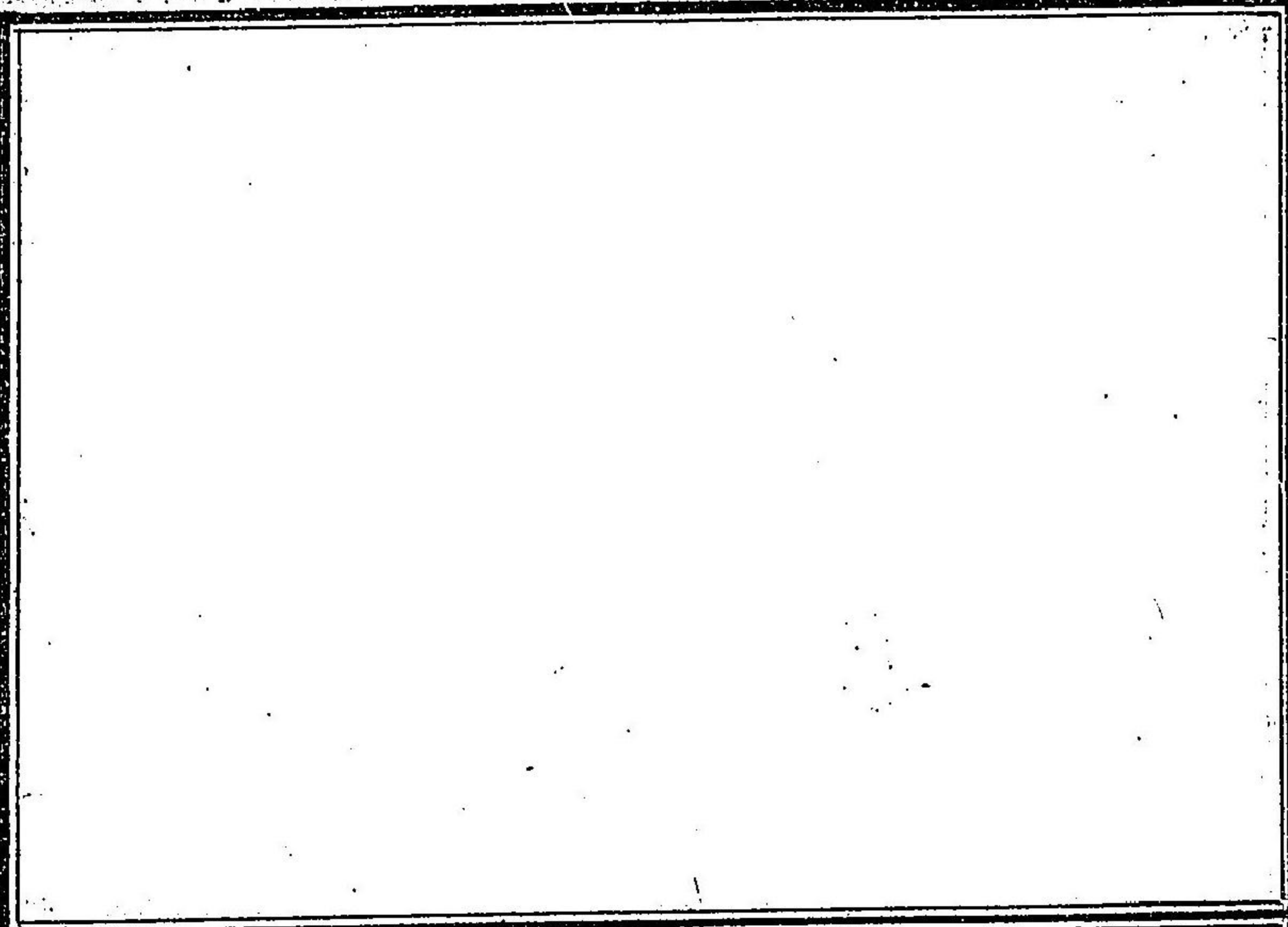
第三百二條 凡懲役終身ノ囚人。逃走スル者ハ。絞。

同 九年二月廿八日第二十二號御布告

懲役人逃條例

凡懲役終身ノ囚人。逃走スル者ハ。棒鎖三日。再ヒ逃走スル者ハ。絞。

凡懲役終身ノ囚人。逃走シ。外ニ在テ又罪ヲ犯ス者ハ。懲役人又犯罪條内。懲役終身ノ囚人。又罪ヲ犯スノ例ニ照シテ。科斷ス。



第三百三條 凡懲役人逃走シテ自首スル者ハ。逃罪ヲ免シ。仍ホ原犯ノ年限ニ照シテ。新ニ拘役ス。若シ外ニ在テ。又罪ヲ犯ス者ハ。自首法ニ照シテ。首免ヲ與フト雖モ。其逃罪。及ヒ從新拘役ハ。仍ホ本法ヲ盡ス。

第三百四條 凡懲役人ノ逃走ヲ報シ。因テ逃走ヲ致サシムルヲ得ル者ハ。本罪ニ一等ヲ減ス。

第三百五條 凡懲役人。逃走ヲ圖リ。未タ役場ヲ離レスシテ。捕ニ就ク者ハ。棒鎖二日。從新拘役ノ限ニ在ラス。

第三百六條 凡懲役人。水火震災ノ變ニ因テ逸出シ。二十四時間ニ投歸スル者ハ。逃罪ヲ問ハス。若シ時ヲ過テ。役歸セサル者

Blank area at the top of page 298.

ハ。例ニ照シテ。捕獲ニ日。仍ホ原役ノ利ニ
 日數ヲ役ス。其變ニ遇ク。内ニ在テ逸出セ
 ス。旅ヲ消救防禦スル者ハ。本罪ニ。一等ヲ
 減ス。

第二百七條 凡禁錮限内。外人ニ接見通信
 シ。若シハ。疾病療養等ニ托レテ。潛出行步
 スル者ハ。原限ノ年日ニ照シテ。新ニ之ヲ
 料ス。若シ潛出シテ。他ニ投宿シ。及ヒ縱飲
 スル等ニ係レハ。懲役七十日。贖罪スル
 ヲ聽シ。仍ホ新ニ原限ヲ料ス。

同七年七月二日司法省第十三號布達
 處刑濟ノ者。送籍中途ニ在リ。及ヒ無籍無
 産ニシテ。授産場ニ在リ。或ハ鞠問中ニ於
 テ。逃走スル者。捕獲一日ヲ料スル例ヲ改

主守不覺失囚
 凡主守罪囚ノ逃走スルヲ覺テタル者ハ。各
 四十。若シ罪囚反獄シテ逃走スルトトハ。一
 等ヲ減ス。故縱スル者ハ。各囚ト同罪。罪流三
 等ニ止ル。

若シ未テ斷決セサルノ間。自ラ捕獲シ。及ヒ
 他人捕得シ。若クハ囚己ニ死シ。及ヒ自首ス
 レハ。各一等ヲ減ス。時ヲ受ル者ハ。賊ニ計ヘ
 枉法ヲ以テ。重キニ從テ論ス。

若シ賊外ヨリ獄ニ入り。罪囚ヲ劫ヌ。防禦
 スト雖モ。刀敵スルヲ能ハサル者ハ。論スル
 下勿レ。

藏匿罪人條則
 第三百八條 凡主守者守ニ失シ。囚ノ未決
 ノ囚。自盡ニ至ラトハ。ル者ハ。懲役三十日。
 第三百九條 凡主守囚ノ逃走ヲ覺テタル
 者ハ。捕限三十日ヲ給シ。追押ビレム。限内。
 捕得スレハ。二等ヲ減ス。其故縱スル者ハ。
 捕限ノ給ビム。

第三百十條 凡保管人囚ノ逃走ノ覺テサ
 ル者ハ。主守不覺失囚律ニ。二等ノ減ス。

新律綱領 ○捕亡律

改定律例 ○捕亡律

凡人罪ヲ犯シ。事發シテ。官司。人ヲ差ハシ。追喚スルヲ知り。家ニ藏匿シテ捕告ヲ行ハス。及ヒ逃走スル道路ヲ指引シ。衣糧ヲ資給シ。送テ他所ニ隱避セシムル者ハ。各罪人ノ罪ニ。二等ヲ減ス。其輒轉シテ相送り。罪人ヲ隱匿スル者。情ヲ知ル者ハ。皆坐ス。知ラサル者ハ。論スルヲ勿レ。

若シ官司ノ追捕ヲ偵知シテ。其事情ヲ漏泄シ。罪人ヲシテ。隱避セシムル者モ。罪人ノ罪ニ。一等ヲ減ス。未タ斷決セサルノ間。自ラ捕獲スル者ハ。罪ヲ免ル。若レ他人捕得シ。及ヒ罪人己ニ死シ。若クハ自首スレハ。又各一等ヲ減ス。

其罪人ニ迫切セラレカ。制スルヲ能ハス。已

第三百十一條 凡官司。人ヲ差ハシ。追喚スル罪人タルヲ知テ。爲メニ。藏匿指引シテ。隱避セシムル者ハ。各罪人ノ罪ニ。一等ヲ減スル律ヲ改メ。減二等ニ從フ。若シ罪人。未タ官司ノ追喚ニ係ラス。若クハ。己ニ追喚スル者ト雖モ。未タ知ラスレテ。藏匿隱避セシムル者ハ。俱ニ情ヲ量テ。不應爲ニ問ヒ。輕重ヲ分ツ。

ムヲ得スレテ。藏匿スル者ハ。三等ヲ減ス。

新律綱領 ○捕亡律

改定律例 ○捕亡律

新律綱領目錄	斷獄律計一十一條
故禁無罪人	
陵虐罪囚	
與囚金刃	
教囚翻異	
老幼不拷訊	
獄囚誣指無罪人	
出入人罪	
笞杖不如法	
婦人犯罪	
死囚奏請待報	
斷罪不當	
改定律例目錄	斷獄律計七條 增補一條
與囚金刃	二條
出入人罪	二條
死囚奏請待報	一條
斷罪不當	二條
同改正	一條

新律綱領 ○ 目錄

改定律例 ○ 目錄

新律綱領

斷獄律

故禁無罪人

凡官吏私讐ヲ懷挾シ故シラニ無罪人ヲ禁獄スル者ハ徒一年因テ死ニ致ス者ハ絞。司獄官獄卒知テ舉首セサル者ハ同罪。罪流三等ニ止ル。知ラサル者ハ坐セス。

若レ官吏私讐ヲ懷挾シ故シラニ無罪人ヲ拷訊ガル者ハ徒一年折傷以上ハ凡鬪傷ニ二等ヲ加フ。因テ死ニ致ス者ハ斬。同僚官獄卒情ヲ知テ共ニ拷訊スル者ハ同罪。罪流三等ニ止ル。知ラサル者ハ坐セス。

陵虐罪囚

凡獄卒非理ニ在獄ノ罪囚ヲ陵虐毆傷スル

新律綱領 ○ 斷獄律

改定律例

斷獄律

改定律例 ○ 斷獄律

者ハ。凡闘傷ニ依テ論ス。罪囚ノ衣食ヲ尅減スル者ハ。賊ニ計ヘ。監守自盜ヲ以テ論ス。因テ死ニ致ス者ハ。絞。司獄官吏。知テ舉セサル者ハ。同罪。罪流三等ニ止ル。

與囚金办

凡獄卒。金办。及ヒ他物ノ自殺スヘク。及ヒ解脫スヘキノ具ヲ以テ。囚ニ與フル者ハ。杖一百。囚テ逃走シ。及ヒ自傷シ。或ハ人ヲ傷スル。囚ヲ致ス者ハ。徒一年。若シ。囚自殺シ。及ヒ人ヲ殺ス者ハ。徒二年。

若シ財ヲ受ル者ハ。賊ニ計ヘ。枉法ヲ以テ。重キニ從テ論ス。

教囚翻異

凡司獄官獄卒。罪囚ニ教令シテ。事情ヲ翻異

與囚金办條例

第三百十二條 凡常人囚ニ金办ヲ與ヘ。及ヒ子孫。祖父母。父母ニ與ヘ。雇人。家長ニ與フル者ハ。各獄卒ノ罪ニ。一等ヲ減ス。第三百十三條 凡獄卒。金錢其他應禁ノ物ヲ傳遞シテ。囚ニ與フル者ハ。違令重ニ問フ。若シ財ヲ受ル者ハ。賊ニ計ヘ。枉法ヲ以テ。重キニ從テ論ス。

變亂セシメ。及ヒ爲ニ。言語ヲ外人ニ通傳シ。其罪ヲ増減スル者ハ。故出入人罪律ヲ以テ論ス。外人ノ犯ス者ハ。一等ヲ減ス。若シ財ヲ受ル者ハ。並ニ賊ニ計ヘ。枉法ヲ以テ。重キニ從テ論ス。

老幼不拷訊

凡年七十以上。十五以下。若クハ癡疾者ハ。並ニ拷訊ス可カラズ。皆衆證ニ據テ。罪ヲ定ム。違フ者ハ。故失人罪律ヲ以テ論ス。其相容隱スル。一ヲ得ルノ人。及ヒ年八十以上。十歳以下。若クハ篤疾者ハ。皆證タラシムル。一ヲ得ス。違フ者ハ。答四十。

獄囚誣指無罪人

凡罪囚。獄ニ在テ。無罪人ヲ誣指スル者ハ。誣

新律綱領 ○ 斷獄律

改定律例 ○ 斷獄律

告ヲ以テ論シ。其本犯罪重キ者ハ。重キニ從テ論ス。

若シ官吏獄囚ヲ鞠問スルニ。非法ニ拷訊シ。故シラニ教令ヲ行ヒ。無罪人ヲ誣指スル者ハ。故入人罪律ヲ以テ論ス。

若シ囚ヲ鞠シテ。證佐ノ人實情ヲ言ハス。故サラニ誣證ヲ行フ者ハ。罪人ノ罪ニ。二等ヲ減ス。

出入人罪

凡官吏故サラニ人ヲ罪ニ出入シ。全ク出ヌシ。全ク入ル。者ハ。出入スル所ノ全罪ヲ以テ論ス。若シ故サラニ輕ヲ増シテ。重ト作シ。重ヲ減シテ。輕ト作ス者ハ。其増減スル所ノ罪ヲ以テ坐ス。死ニ至ル者ハ。坐スルニ。死罪

出入人罪條例

第三百十四條 凡故サラニ出入シ。及ヒ入ル。ニ失スル罪人ハ。已ニ斷了ヲ經ルト雖。檢舉シテ。改正スルヲ得ヘキ者ハ。改正シ。其出ヌス。失スル者ハ。貼斷スルヲ用ヒス。

ヲ以テス。若シ罪ヲ斷シテ入ル。ニ失スル者ハ。各三等ヲ減ス。出ヌスニ失スル者ハ。各五等ヲ減ス。並ニ罪。所由ヲ以テ。首ト爲ス。若シ囚。未タ處決放免セス。及ヒ故ヲ還タ獲。若クハ囚。自死スレハ。官吏ノ罪。又各一等ヲ減スルヲ聽ス。

答杖不如法

凡官吏答杖ヲ用ルニ。故サラニ法ノ如クセサル者ハ。答三十。囚テ死ニ致ス者ハ。杖一百。埋葬金二十五兩ヲ追懲ス。答杖ヲ行フノ人ハ。各一等ヲ減シ。全兩ヲ追徵セス。若シ罪人ノ臀腹。刑ヲ受クヘキ處ヲ。法ニ依リ決打シテ。邂逅ニ死ニ致ス者ハ。論スルヲ勿レ。

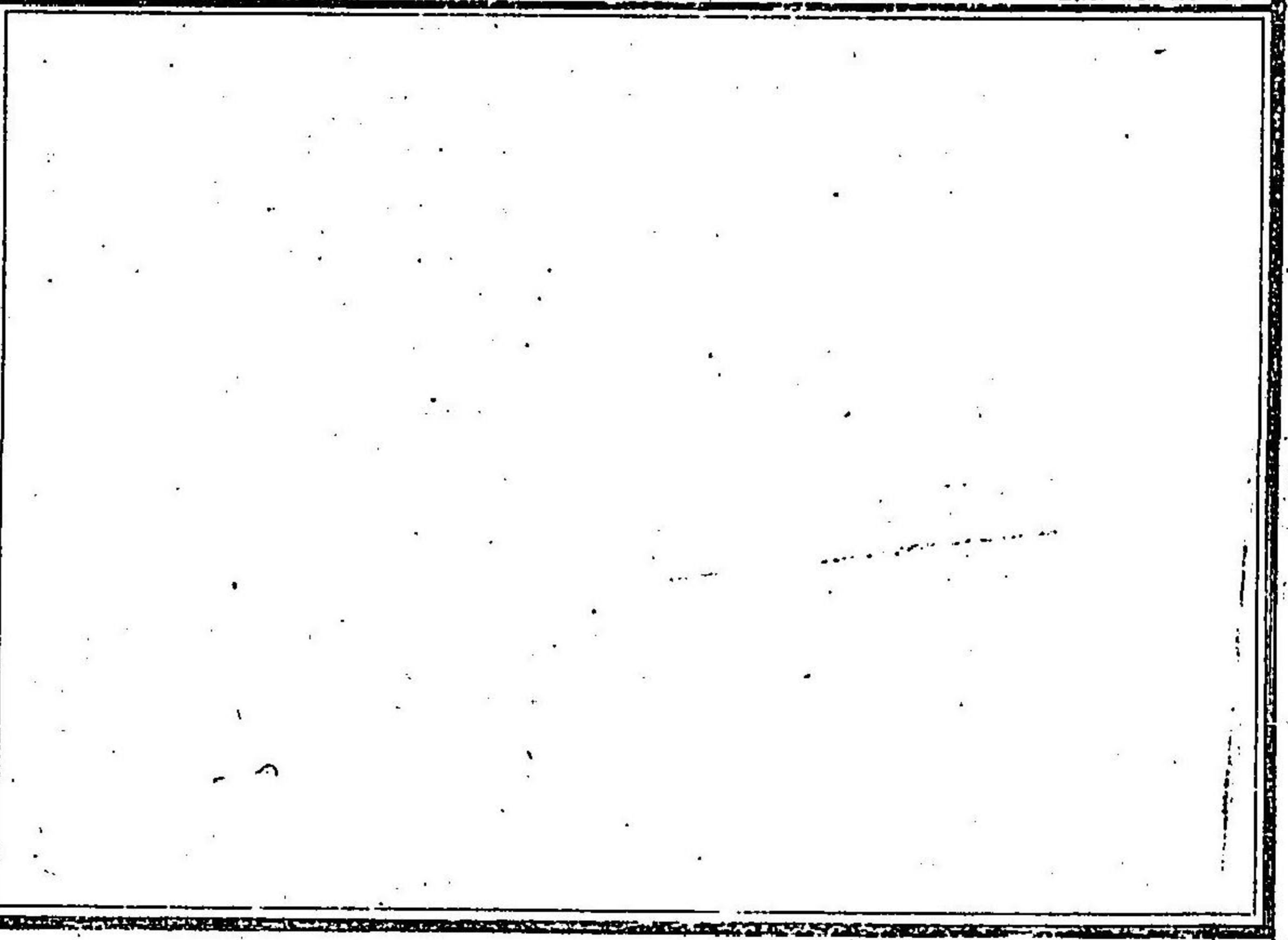
第三百十五條 凡官司屍傷ヲ檢視シテ。實ナラサル者ハ。懲役四十日。囚テ罪ニ増減アル者ハ。失出入人罪ヲ以テ論ス。若シ財ヲ受テ。故サラニ實ヲ以テセサル者ハ。故出入人罪ヲ以テ論ス。賊重キ者ハ。賊ニ計ヘ。枉法ヲ以テ。重キニ從テ論ス。

婦人犯罪

凡婦人輕罪ヲ犯スハ。本夫ニ責付シテ。保管セシム。如シ夫ナキ者ハ。親屬鄰保ニ責付シテ。保管セシム。重罪ハ。禁獄スルヲ許ス。違フ者ハ。答三十。

若レ婦人懷孕シテ。罪ヲ犯シ。拷訊スヘキ者ハ。上條ノ如ク。保管シ。産後一百日ヲ待テ。拷訊スヘシ。若シ未タ産セサルニ。拷訊スル者ハ。杖九十。因テ墮胎スル者ハ。徒一年半。死ニ致ス者ハ。流三等。

若シ懷孕ノ死囚ハ。隱婆ニ看視セシメテ。後ニ監禁ス。産ノ期ニ臨ムハ。親屬鄰保ニ責付シ。産後一百日ヲ待テ。乃刑ヲ行フ。未タ産セシレテ。決スル者ハ。徒一年半。産シ訖ルモ。日



限未タ満スレテ。決スル者ハ。杖八十。失誤スル者ハ。各三等ヲ減ス。

死囚奏請待報

凡死囚ヲ奏請シ。回報ヲ待タス。輒ク處決スル者ハ。杖七十。

若シ禁刑ノ日ニ於テ。決スル者ハ。答三十。

斷罪不當

凡罪ヲ斷レテ。決配スヘキヲ。故サラニ收賧シ。收賧スヘキヲ。決配スル者ハ。故出入ノ罪律ニ依テ。一等ヲ減ス。失誤スル者ハ。失出入ノ罪律ニ依テ。一等ヲ減ス。

若シ絞メヘキヲ。故サラニ斬シ。斬メヘキヲ。絞メスル者ハ。答五十。失誤スル者ハ。三等ヲ減

スル者ハ。答五十。失誤スル者ハ。三等ヲ減

死囚奏請待報條例

第三百十六條 凡獄已ニ成リ。罪死ニ該ル者ヲ奏請シ。待報内ニ在テ。死亡スルニ。遺骸ハ。親屬請フ者アレハ。下付スルヲ聽ス。

斷罪不當條例

第三百十七條 凡收賧ス可キヲ。誤テ實斷スル者。改正スルヲ得ヘキ者ハ。改正シ。其實斷スヘキヲ。誤テ收賧スル者ハ。貼斷スルヲ用ヒス。

第三百十八條 凡罪ヲ斷スルハ。口供結案ニ依ル。若シ甘結ヒスレテ。死亡スル者ハ。

ス。

證佐アリト雖モ其罪ヲ論セス

同九年六月十日第八十六號御布告

改定律例第三百十八條改正

凡ソ罪ヲ斷スルハ證ニ依ル。若レ未タ斷決セズレテ死亡スル者ハ其罪ヲ論セス。

新律綱領終

改定律例終

附 録

名例律上

五刑條例

○九年四月十八日司法省達第五十號達

刑事上告中勾置ノ者大審院ノ判決ヲ經ザル内ニ前裁判言渡ノ日數滿限ニ至リ候ハ、一先ツ出獄責付可致置此旨相達候事

改正閏利律

○十年八月十六日第五十八號御布告

明治九年八月第八號布告ヲ以テ祿制廢セラレ候ニ付テハ明治十年一月以降律例中收祿并ニ功俸賞祿追奪ノ儀ハ總テ廢セラレタルモノトス此旨布告候事

○十年十一月二日第七十六號御布告

改定律例第十九條第二十條第二十一條并ニ逃亡律例及滯獄罪囚減役例圖内葦士族破廉耻甚ノ一項共都テ刪除シ第十三條第四十七條左ノ通改正候條此旨布告候

事

閏刑律

第十三條 凡華士族罪ヲ犯ス者公禁獄ニ處ス若シ姦盜等ノ罪ヲ犯シ庶耻ヲ破ルト甚シキ者ハ除族シテ本刑ヲ加フ罪科未タ定ラサル者ハ監倉ニ入レ平民ト別異ス
官吏犯公罪條例

○七年六月二日第七十一號御達

各廳御用掛御雇ノ者犯罪ノ節ハ其月給三百五十圓以上ハ奏任三十圓以上ハ判任其以下ハ等外吏ニ準シ處分候條此旨相違候事

○九年二月十三日第四號御達

各廳御備御用掛等ノ者犯罪處分ノ儀明治七年六月第七十一號ヲ以テ相違置候處右ハ相廢シ自今御用掛ハ俸給ノ多少ニ拘ハラズ人品ノ等差ニ因リ奏任判任等外官吏ニ準シ取扱ノ區分ヲ定メ採用ノ節其旨辭令書ヘ記載シ平常身分取扱并ニ犯罪ノ節右ニ據リ處分可致尤奏任官ニ準シ可取扱者ハ採用罷免共正院ヘ伺出其餘備等ノ者ハ官吏ニ準シ不取扱總テ本籍ヲ以テ處分可致此旨相違候事

但シ從來使用候者ハ本文ニ準シ引直シ方可取計事

官吏犯私罪條例

○九年六月五日第五十七號御達

官吏私罪ヲ犯シ拘留若クハ禁獄中長官見込ヲ以テ其職ヲ放棄セントスル者ハ免官辭令書ヲ檢事檢事無之地方ハ檢事心得ノ者ニ付シテ本人ヘ達セシムヘク此旨相違候事

但シ神官教導職准官吏モ同様タルヘシ單人軍屬ハ此限ニアラス

名例律下

○十年三月二日第二十五號御布告

懲役人又犯罪條例

凡懲役終身ノ囚人又一年以上ノ罪ヲ犯ス者ハ四日以上七日以下ノ棒鎖改テ四日以上六日以下ノ棒鎖五年以上ノ罪ヲ犯ス者ハ八日以上十日以下ノ棒鎖改テ七日以上九日以下ノ棒鎖懲役終身ノ罪ヲ犯ス者ハ絞改テ棒鎖十日

○十年十一月二日第七十六號御布告ノ内

老小癡疾收贖條例

第四十七條 凡老小及ヒ癡疾者官ニ在リ私罪ヲ犯セハ官吏犯私罪律例ニ依ル其破廉耻甚ニ係ル者ハ除族スト雖モ本罪ハ收贖スルトヲ聽ス

給沒贓物條例

○十年八月廿四日司法省丁第六十號達

給沒贓物律第五十一條第五十三條第五十四條第五十五條第五十六條第五十七條第五十八條

棄毀器物稼穡律仍ホ毀損スル所ノ物ヲ賠償セシム

盜賣田宅律田產及ヒ典賣スル田價並ニ逸年得ル所ノ花利ハ各官ニ還シ主ニ給ス

重典賣田宅律價ヲ追徵シテ主ニ還シ田宅ハ原ノ典賣主ニ附ス

車馬殺傷人律仍ホ埋葬金二十五圓ヲ追シテ死者ノ家ニ給付ス貧困ニシテ埋葬金ヲ追スルヲ能ハサレハ其雇工錢ノ金數ヲ領置シ食費ヲ除キ餘ル所ノ雇錢金二十

五圓ニ滿ツレハ死者ノ家ニ給シ

威逼致死律並ニ埋葬金二十五圓ヲ追給ス

費用受寄財產律並ニ物ヲ追シテ主ニ還ス

右等ノ類揭ケテ律例ニ在リト雖モ其性質ハ全ク民事ニ屬ス但刑事ニ附帶スルヲ以テ刑事裁判官其ノ處分ヲ行フハ其ノ便ニ從フナリ故ニ右等ノ事即チ民事ニ付不服ノ者ハ民事ノ手續ニ據ルヘキ儀ト可相心得此段為念相違候事

但六年二百七十號御布告七年第二十八號司法省達同三十號達代價ヲ追徵ス九年第五十五號御布告並ニ物ヲ追シテ官私ニ還給シ等ハ本條ノ通可心得事

○十年十月八日司法省丁第七十四號達

本年丁第六十號達ハ取消更ニ左ノ通相違候事

刑事ニ附帶シテ起ル民事ノ賠償ハ其性質ハ全ク民事ナリト雖モ刑事裁判官其處分ヲ行フハ其便ニ從フナリ故ニ民事ノ裁判ニ付不服ノ者ハ民事ノ手續ニ據ルヘキ儀ト可相心得此段為念相違候事

○九年十月十三日第百二十六號御布告

再犯加等罪例條例

凡初犯再犯各盜罪ヲ犯シ已ニ斷決ヲ經テ又盜罪ヲ犯ス者ハ其輕キ所ノ盜罪三犯

ヲ以テ論ス若シ後犯ノ罪重キ者ハ重キニ從テ論ス假令ハ初犯竊盜再犯強盜ニシテ三犯監守盜ナル者ハ竊盜三犯ヲ以テ論シ初犯竊盜ニシテ再犯三犯強盜ナル者ハ強盜再犯ヲ以テ論スルノ類

○九年十一月八日第三百三十七號御布告創定
再犯加等罪例條例

凡ソ初犯竊盜ニシテ再犯監守盜若クハ常人盜ナル者及ヒ初犯監守盜ニシテ再犯常人盜若クハ竊盜ナル者及ヒ初犯常人盜ニシテ再犯監守盜若クハ竊盜ナル者ハ並ニ後犯ノ本罪ニ一等ヲ加フ

稱日者以二十四時條例

○六年十月八日第三百三十六號御布告

明治五年士申中懲役人年限ノ儀ハ十二月二日ヲ以テ一月ト算計可致此旨布告候事

○九年四月一日第四十一號御布告

自今滿二十年ヲ以テ丁年ト相定候條此旨布告候事

僧尼於受業師

○九年十二月十六日第五百五十六號御布告

僧尼ト公認スル者ハ諸宗教導職試補以上ニ限り候條此旨布告候事

職制律

○九年四月十四日御達

長官懲戒處分心得

- 一 各長官ハ平生其所屬官ヲ監督シ若シ過失アランハ懲戒例ニ依リ處分スヘシ
- 一 過失トハ過誤失錯不注意ニ出ル者ヲ云其怠惰ニ出ル者亦過失トス其素行脩マラスレテ官吏ノ體面ヲ汚ス者亦過失ニ准シテ懲戒ヲ加フヘシ
- 一 過失ノ事ニ害フル者ハ重キニ從テ論ス其事ニ害アリト云ル猶改正スヘキ者及ヒ事ニ害ナキ者ハ輕キニ從テ論ス
- 但シ其情狀ニ從ヒ輕重ヲ酌量スルハ專ラ本屬長官ノ所見ニ任ス
- 一 同僚ノ官吏共同シテ過失ヲ犯ス者ハ主任ノ上官省務ハ省長寮司務ハ寮司長廳務ハ廳長一科一局一掛ノ事務ハ各々其主任長其責ニ任スヘシ而シテ次官以下、遊ニ

從ヲ以テ論ス、下官其造意ヲ以テ處行シ、猶ホ上官ノ許可ヲ得タル者ハ、上下官共ニ均ク其責ニ任スヘシ、下官職權内ノ事ヲ以テ處行シタル者ハ、上官其責ニ任セズ、若シ下官其職權ヲ越エ、專斷處行シタル者ハ、重ニ從テ論ス、

一 所屬官自ラ過失ヲ覺舉シ、進退同ヲ俸クルキハ、本屬長官之ヲ推糾シ、其過失ニ止マル者ハ、例ニ依リ處分ス、其有心故造ニ涉リ司法官ニ付スヘントスル者ハ、懲戒例第十條ニ依リ、長官ヨリ之ヲ司法官ニ移ス、司法卿若クハ、檢事其檢事ヲ置カサル地方ニ於テハ、判事若シ司法官其有心故造ニ非ス、又律ニ觸レサルヲ判スルキハ、之ヲ本屬長官ニ還付シ、長官ハ、猶ホ懲戒例ニ依リ處分スルヲ得、

一 懲戒ニ依リ免職スル者ハ、二ヶ年以上ヲ経ルノ後ニ非レハ、再々ヒ收用スルヲ許サス、

一 懲戒ニ依ルト否トヲ論セス、凡ソ免職スル者ヲ它ノ官廳ヨリ收用セントスルキハ、必ス舊本屬長官ニ通牒シテ、其意見ヲ問ヒ答復ヲ得ヘシ、

一 過失ニ由ラスレテ免職スル者ハ、長官ヨリ旨ヲ諭シ、辭表ヲ捧ケシム、其旨ニ違ヒ辭表ヲ捧ケサル者ハ、直チニ免職スルヲ得、

舊任中過失アル者轉任ノ後發覺若クハ、自ラ覺舉スル者ハ、舊任本屬長官ト通牒ノ新任本屬長官ヨリ之ヲ懲戒スベシ、

戶婚律

立嫡違法條例

○六年七月廿二日第二百六十三號御布告

本年一月第二十八號布告華士族家督相續ノ儀御詮議ノ次第有之左ノ通第一章改正并ニ一章追加相成候條此旨華士族へ布告スベキ事

第一章改正

家督相續ハ必總領ノ男子タルヘシ若シ亡没或ハ廢篤疾等不得止ノ事故アルハ、其實ヲ詳ニシ次男三男又ハ女子へ養子相續願出ツベシ次男三男女子無之者ハ血統ノ者ヲ以テ相續願出ツヘシ若シ故ナク順序ヲ越テ相續致ス者ハ相當ノ咎可申付事

第一章追加

婦女子相續ノ後ニ於テ夫ヲ迎ヘ又ハ養子致シ候ハ、直ニ其夫又ハ養子へ相續可

相讓事

賊盜律

○十年三月二日第二十五號御布告ノ内

強盜律

凡強盜兇器ヲ持セス人ヲ殺傷スル者ハ皆斬絞ニ處スル律ヲ改メ殺ス者ハ斬傷スル者ハ懲役終身

其兇器ヲ持スル者ハ財得スト雖モ首ハ絞徒ハ懲役終身改テ首ハ懲役終身從ハ懲役十年財ヲ得ル者ハ皆斬改テ皆懲役終身其財ヲ得スト雖モ人ヲ殺傷スル者亦同シ改テ殺ス者ハ皆斬傷スル者ハ皆懲役終身

竊盜律

若シ盜ニ因テ姦スル者ハ成否ヲ論セス絞改テ懲役終身

人命律

○十年四月廿六日第四十號御布告

謀殺祖父母父母律第二項内左ノ通改正候條此旨布告候事

謀殺祖父母父母律

若シ五等親以上ノ尊長卑幼ヲ謀殺スルニ已ニ行フ者ハ各闘毆律内尊長故殺卑幼律ニ依リ二等ヲ減スル律ヲ改メ減五等ニ從フ

詐偽律

○十年三月二日第二十五號御布告ノ内

偽造寶貨律

凡寶貨ヲ偽造シ已ニ行使スル者首ハ斬改テ懲役終身從及ヒ匠人若クハ情ヲ知テ買使スル者ハ懲役終身改テ懲役十年其雜役ニ供スル者ハ懲役十年改テ懲役七年

犯姦律

○九年一月廿三日内務省シ第九號達

本年第一號ヲ以テ改定律例第二百六十七條廢シノ儀御布告相成候ニ付テハ過料三十圓以内懲戒六ヶ月以内過宜ノ方法ヲ謀ケ賣淫取締一層行届候様處分可致此旨相達候事

但取締方法當省へ可届出事

捕亡律

○十年三月二日第二十五號御布告ノ内

罪人拒捕律

捕吏ヲ毆テ折傷以上ニ至ル者ハ絞改テ懲役終身

懲役人逃條例

凡懲役終身ノ囚人再ヒ逃走スル者ハ絞改テ棒鎖十日

断獄律

断獄不當條例

○九年八月廿八日司法省達第六十四號達

断罪證據ノ儀ハ各其心得モ可有之候得共爲念左ニ相示候條此旨相達候事

断罪證據

第一 被告人眞實ノ自状

第二 被告人又ハ其他ノ文通又ハ手筆ノ文書

第三 相當官吏ノ檢視明細書

第四 證左及参考ノ陳述

第五 裁判所ヨリ任シタル鑒定人ノ報告

第六 證據物品

第七 徵驗佛語アングス

事實ノ推測(佛語アレリンガシランドプキ)

頭迹佛語ニウイダンス

第八 法ノ推測(佛語アレソンプシラレガル)

前件ノ證據ニ依リ罪ヲ断スルハ專ラ裁判官ノ信認スル所ニアリ

○八年六月廿八日第百十號御布告

讒謗律

第一條 凡ソ事實ノ有無ヲ論セス人ノ榮譽ヲ害スヘキノ行事ヲ極發公布スル者之

ヲ誹毀トス人ノ行事ヲ舉ルニ非スシテ惡名ヲ以テ人ニ加ヘ公布スル者之ヲ誹謗

トス著作文書若クハ畫圖肖像ヲ用ヒ展觀シ若クハ發賣シ若クハ貼示シテ人ヲ讒

毀シ若クハ誹謗スル者ハ下ノ條別ニ從テ罪ヲ科ス

第二條 第一條ノ所為ヲ以テ乘輿ヲ犯スニ涉ル者ハ禁獄三月以上三年以下罰金五十圓以上十圓以下ニ罰并七科シ或ハ論ヘニ一罰ヲ科ス以下之ニ倣ヘ

第三條 皇族ヲ犯スニ涉ル者ハ禁獄十五日以上二年半以下罰金十五圓以上七百圓以下

第四條 官吏ノ職務ニ關シ誣毀スル者ハ禁獄十日以上二年以下罰金十圓以上五百圓以下誹謗スル者ハ禁獄五日以上一年以下罰金五圓以上三百圓以下

第五條 華士族平民ニ對スルヲ論セス誣毀スル者ハ禁獄七日以上一年半以下罰金五圓以上三百圓以下誹謗スル者ハ罰金三圓以上百圓以下

第六條 法ニ依リ檢官若クハ法官ニ向テ罪犯ヲ告發シ若クハ誣スル者ハ第一條ノ例ニアラス其ノ故造誣告シタル者ハ誣告律ニ依ル

第七條 若シ誣毀ヲ受ルノ者刑法ニ觸ル者檢官ヨリ其事ヲ糾治スルカ若クハ誣毀スル者ヨリ檢官若クハ法官ニ告發シタルキハ誣毀ノ罪ヲ治ムルヲ中止シ以テ事案ヲ決テ俟テ其ノ被告人罪ニ坐スル時ハ誣毀ノ罪ヲ論セス

若シ事刑法ニ觸レズノ單ヘニ人ノ榮譽ヲ害スル者ハ誣毀スルノ後官ニ告發スト雖モ仍ホ誣毀ノ罪ヲ治ム

第八條 凡ソ誣毀誹謗ノ第四條第五條ニ係ル者ハ被害ノ官民自ラ告ルヲ待テ乃チ論ス

○十年五月十九日御達

華族懲戒例

第一條 華族ハ國民中貴重ノ地位ニ居ル故ニ其過失或ハ體面ヲ汚スモノハ假令法律ニ觸レサルモ仍ホ之ヲ懲戒ス

第二條 懲戒ノ法三種トス第一譴責第二謹慎第三蟄居

第三條 譴責ハ懲戒ノ輕キモノトシテ宮内卿ヨリ譴責書ヲ下行ス

第四條 謹慎ハ十日ヨリ少カラズ百日ヨリ多カラサル間外出ヲ禁シ門戸ヲ鎖シ等親ヲ除クノ外面會ヲ許サス其事情ノ重キモノハ位階ヲ降級スルヲモアルヘシ

第五條 蟄居ハ位記ヲ止メ外出ヲ禁シ其家ハ次ノ相統人ニ命シテ相統セシム

第六條 凡ソ懲戒ノ輕重ハ其事情ヲ酌量シ宮内卿之ヲ審案具狀シ制可ヲ得テ然後

施行ス

第七條 凡華族ノ犯罪法律ニ係ルモノハ裁判官ノ處刑ヲ經シ後宮内卿其輕重ヲ酌量シ事宜ニ應シ仍ホ懲戒ヲ加フルヲ倒ノ如シ

（以下は非常に小さい文字で書かれた法律条文の続きと思われる）

明治十年十二月刊行

同十三日 出版御届

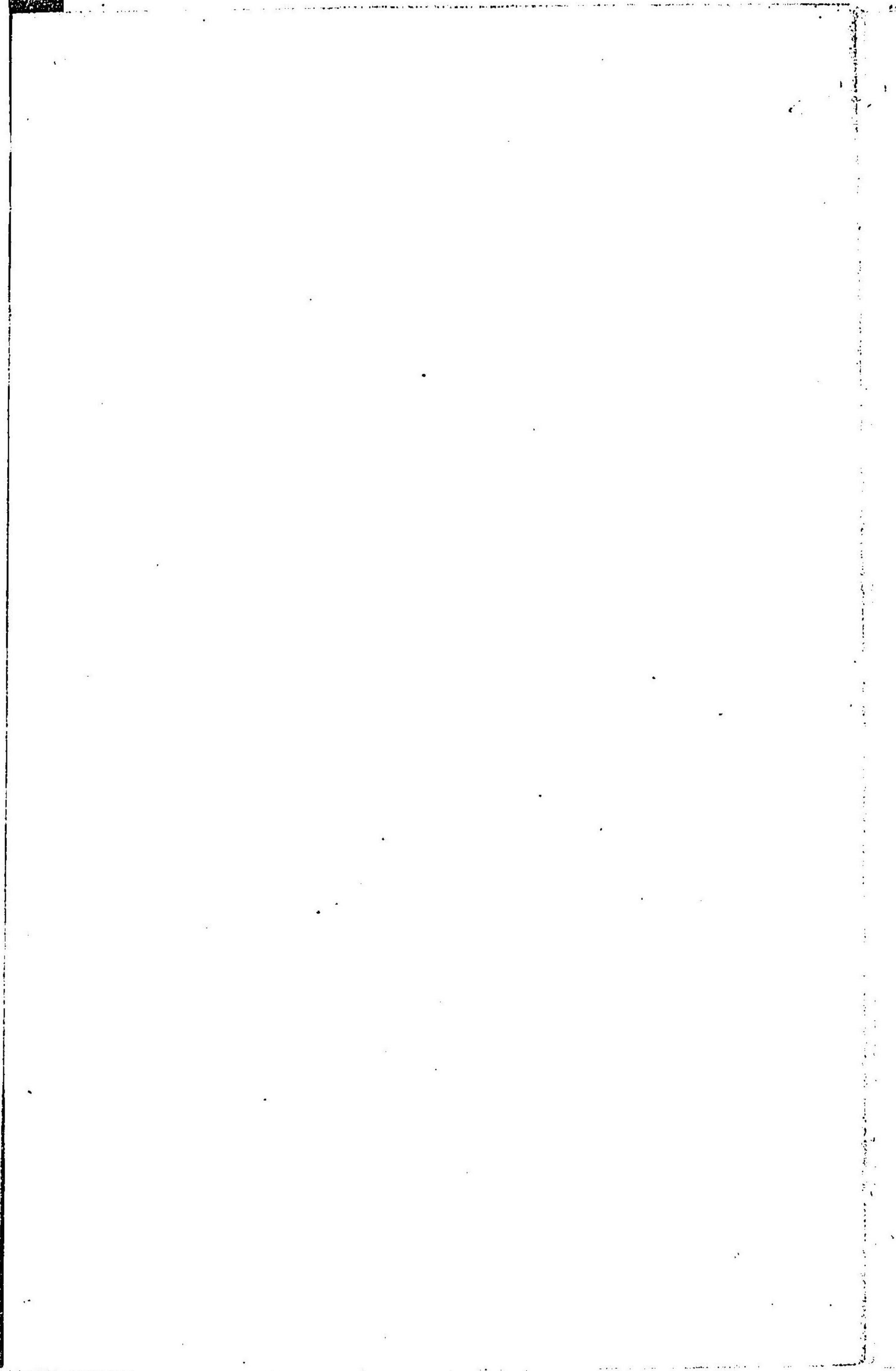
司法省御用書物師

出版人 律書房 須原量坪

東京鎗屋町八番地

發兌 中外堂 柳河梅次郎

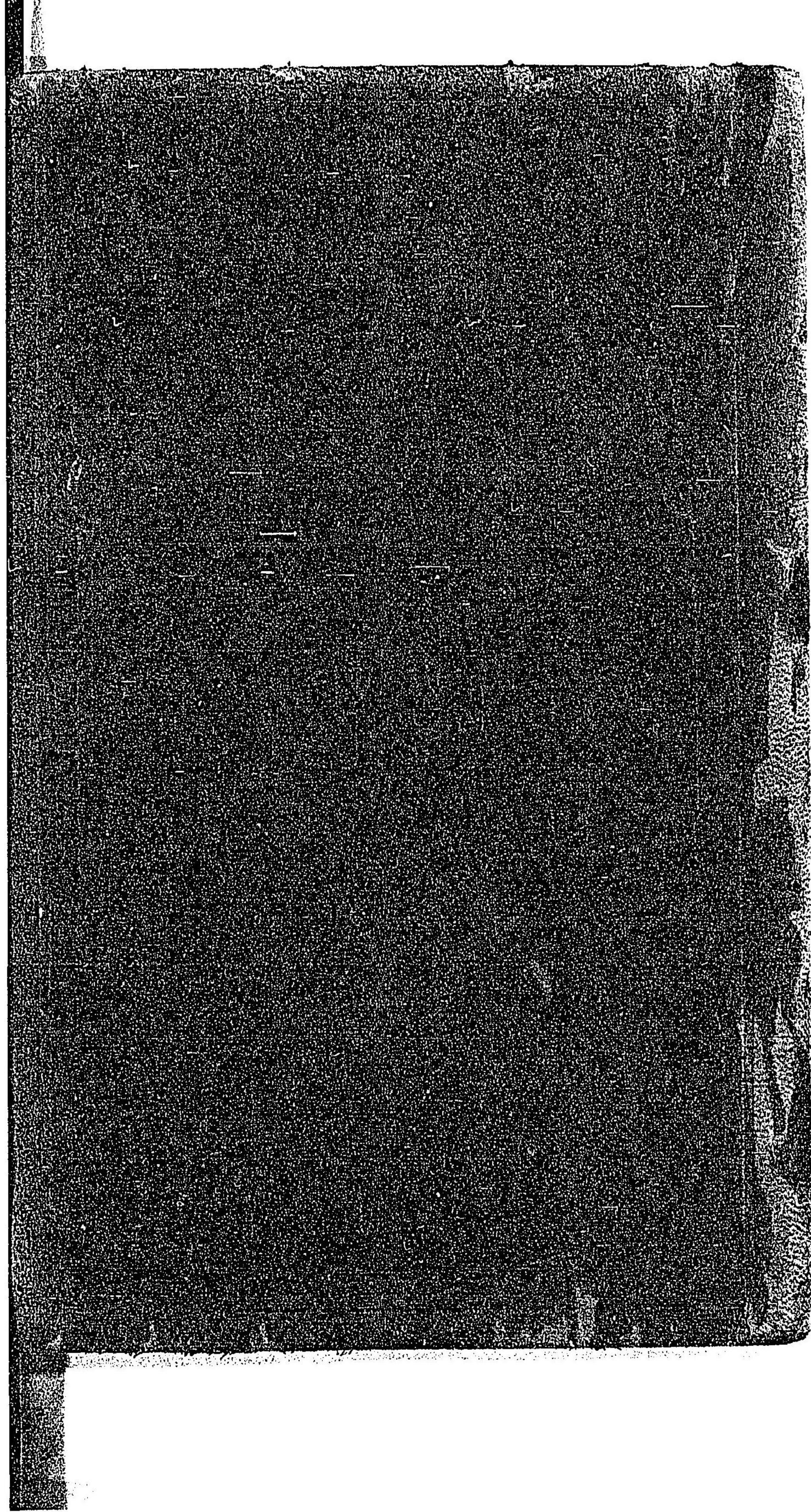
全 本町二丁目九番地



11

22

寺間圖



禁電子式複写

館	館藏書會育教本日大		
函	一	一	一
架	二	一	大
號	冊	號	架

036266-000-3

CZ-711-064

新律綱領, 改定律例, 改正條例 对比 (增補)

中外堂

M10

BBP-0986

